

---

小金井市  
子ども・子育て支援に関するニーズ調査  
報告書

---

平成26年3月

小金井市

## 第1章 調査の概要

---

# 1 調査の目的

子ども・子育て支援事業計画策定に向けて、市民の教育・保育・子育て支援に関する利用状況や今後の利用希望等を把握し、同計画を策定するための基礎資料を得ることを目的とする。

## 2 調査の設計

### (1) 就学前児童調査

①調査対象：小金井市内に居住する就学前児童の保護者

②標本数：2,000人

③抽出方法：住民基本台帳からの無作為抽出法

④回収数(率)：1,182人(59.1%)

⑤調査方法：郵送配布・郵送回収

⑥調査期間：平成25年12月1日～24日

(調査対象者の方全員にお礼状と未記入の場合の送付をお願いした関係から、調査票の最終締切は平成26年1月14日消印有効とした)

### (2) 就学児童調査

①調査対象：小金井市内に居住する小学校1～6年の児童の保護者

②標本数：1,500人

③抽出方法：住民基本台帳からの無作為抽出法

④回収数(率)：795人(53.0%)

⑤調査方法：郵送配布・郵送回収

⑥調査期間：平成25年12月1日～24日

(上記(1)と同じく調査票の最終締切は平成26年1月14日消印有効とした)

### (3) 中学校・高校生年代の青少年調査

①調査対象：小金井市内に居住する中学生・高校生年代の方

②標本数：1,250人

③抽出方法：住民基本台帳からの無作為抽出法

④回収数(率)：459人(38.3%)

⑤調査方法：郵送配布・郵送回収

⑥調査期間：平成25年12月1日～24日

(上記(1)と同じく調査票の最終締切は平成26年1月14日消印有効とした)

### (4) 中学校・高校生年代の保護者調査

①調査対象：小金井市内に居住する中学生・高校生年代の方の保護者

②標本数：1,250人

③抽出方法：住民基本台帳からの無作為抽出法

④回収数(率)：663人(53.0%)

⑤調査方法：郵送配布・郵送回収

⑥調査期間：平成25年12月1日～24日

(上記(1)と同じく調査票の最終締切は平成26年1月14日消印有効とした)

### 3 報告書の見方

#### (1) 報告書を読むにあたっての注意

- ・調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合がある。
- ・複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。
- ・図表中の「n」(net)とは、その設問への回答者数を表す。小数点以下1位まで示した数値は回答比率(%)である。
- ・選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いている。

#### (2) 標本誤差について

調査結果の比率から母集団(各調査属性を備えた対象者全体)の傾向を推測する際には、統計上の誤差(標本誤差)を考慮に入れる必要がある。本調査における各回答比率での標本誤差は次ページの早見表のとおりとなる。例えば回答者総数(1,182人)を100%とする比率で、ある質問の回答が50%のとき、小金井市内の就学前児童の保護者のこの質問に対する回答は、47.4%~52.6%の間にあると考えてよい。

各回答比率における標本誤差早見表

回答比率(P) 基数(n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,182人	±1.5%	±2.1%	±2.4%	±2.5%	±2.6%
800	±1.9%	±2.6%	±3.0%	±3.2%	±3.2%
700	±2.1%	±2.8%	±3.2%	±3.4%	±3.5%
600	±2.3%	±3.0%	±3.5%	±3.7%	±3.8%
500	±2.5%	±3.4%	±3.9%	±4.1%	±4.2%
250	±3.8%	±5.1%	±5.8%	±6.2%	±6.3%
100	±6.0%	±8.0%	±9.2%	±9.8%	±10.0%
50	±8.5%	±11.3%	±13.0%	±13.9%	±14.1%

- ・標本誤差の算出式(ただし、信頼度を95%とする。)

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

(b = 標本誤差、N = 母集団数、n = 比率算出の基数 [サンプル数]、P = 回答比率)

## 第2章 調査結果の分析

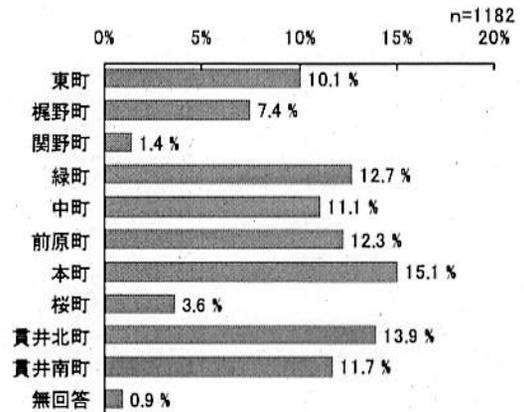
---

# 1 就学前児童調査

## (1) 子どもと家族の状況

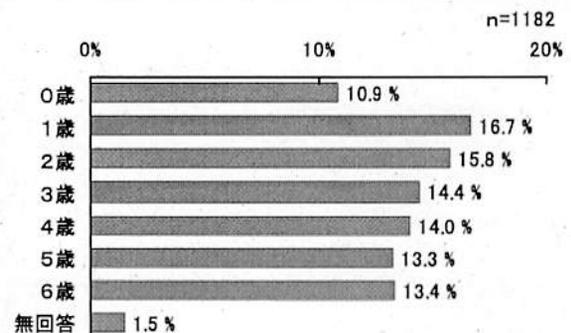
問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

「本町」15.1%、「貫井北町」13.9%、「緑町」12.7%、「前原町」12.3%などである。



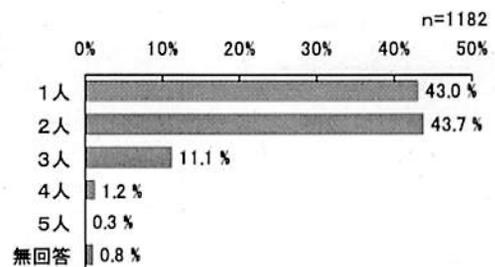
問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

「2歳」16.7%、「3歳」15.8%、「4歳」14.4%などである。  
(各歳平成26年4月現在の年齢とした。)



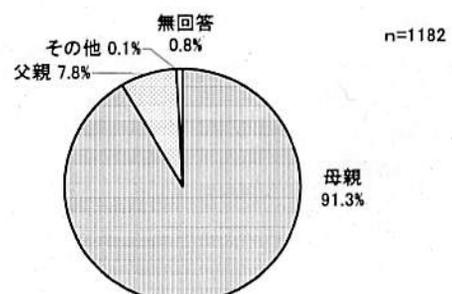
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだいは「2人」43.7%、「1人」43.0%がほぼ同じである。末子の年齢は「1歳」22.4%、「2歳」17.9%、「0歳」15.4%などである。  
(各歳平成26年4月現在の年齢とした。)



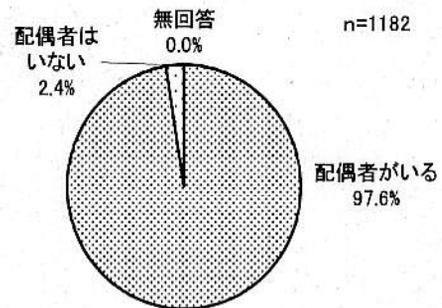
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」が91.3%、「父親」9.8%である。



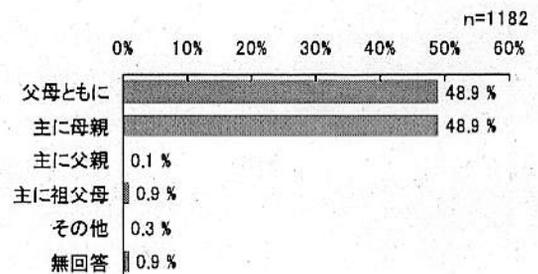
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」97.6%、「配偶者はいない」2.4%である。



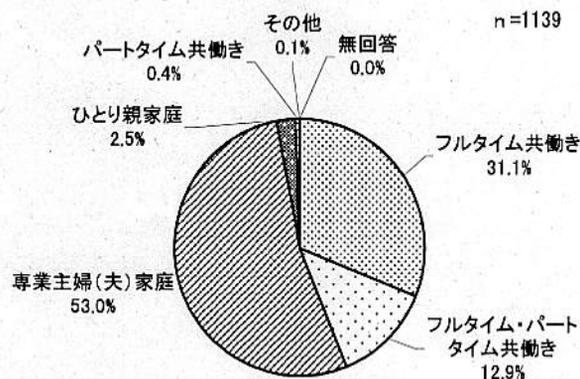
問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」「主に母親」とともに 48.9%である。



### 《 家族類型 》

家族類型は、問5と問11から類型化したものである。「専業主婦(夫)家庭」が53.0%で最も多く、次いで「フルタイム共働き」が31.1%、「フルタイム・パートタイム共働き」が12.9%、「ひとり親家庭」2.5%、「パートタイム共働き」0.4%となっている。



### ※家族類型

- ・ひとり親家庭：問5で「配偶者はいない」と回答した人
- ・フルタイム共働き：問11で父親、母親ともに「就労している（フルタイム；産休・育休・介護休業中は含まない）」か「就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中）」と回答した人（ひとり親家庭をのぞく）
- ・フルタイム・パートタイム共働き：問11で父親、母親の一方が、「就労している（フルタイム；産休・育休・介護休業中は含まない）」か「就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中）」と回答し、もう一方が「就労している（パート・アルバイト等；産休・育休・介護休業中は含まない）」か「就労している（パート・アルバイト等だが産休・育休・介護休業中）」と回答した人（ひとり親家庭をのぞく）

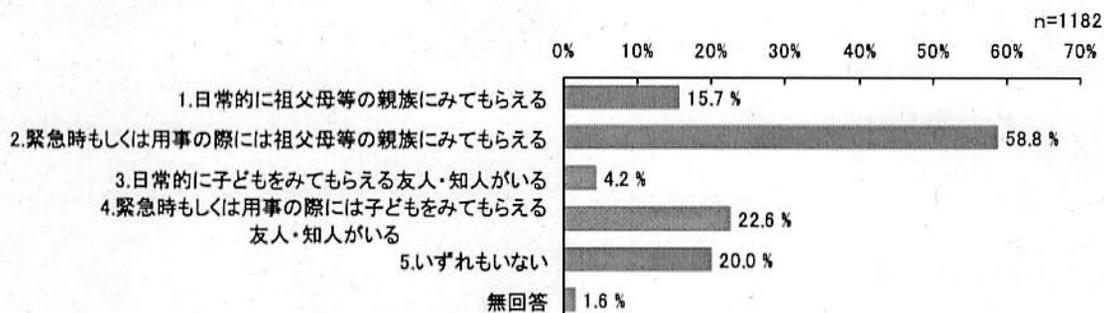
とり親家庭をのぞく)

- ・専業主婦(夫)家庭：問11で父親、母親の一方が、「就労している(フルタイム;産休・育休・介護休業中は含まない)」か「就労している(フルタイムだが産休・育休・介護休業中)」か「就労している(パート・アルバイト;産休・育休・介護休業中は含まない)」か「就労している(パート・アルバイト等だが産休・育休・介護休業中)」と回答し、もう一方が「以前は就労していたが、現在は就労していない」か「これまでに就労したことがない」と回答した人(ひとり親家庭をのぞく)
- ・パートタイム・パートタイム共働き：問11で父親、母親ともに「就労している(パート・アルバイト等;産休・育休・介護休業中は含まない)」か「就労している(パート・アルバイト等だが産休・育休・介護休業中)」と回答した人(ひとり親家庭をのぞく)

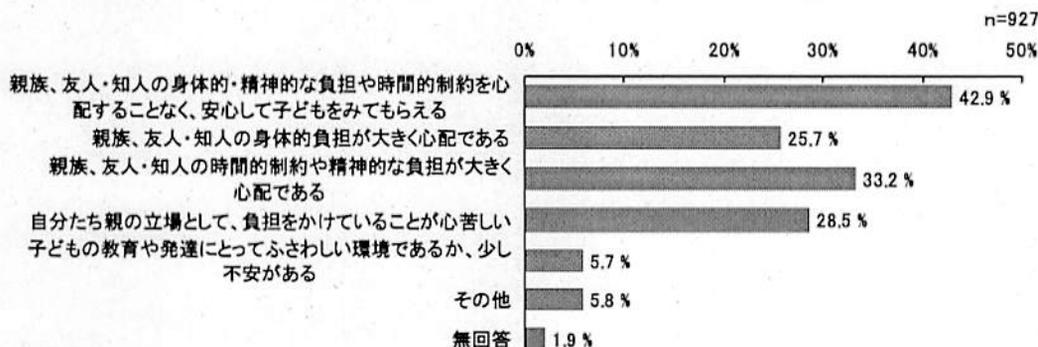
## (2) 子どもの育ちをめぐる環境

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」58.8%が約6割である。以下、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」22.6%、「いずれもない」20.0%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」15.7%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」4.2%である。

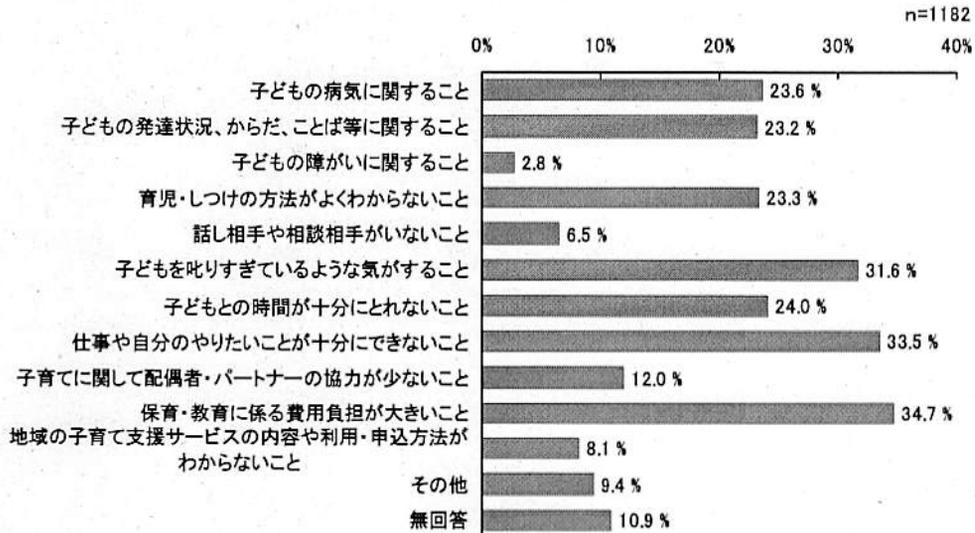


問7-1 問7で「1.」から「4.」に○をつけた方にうかがいます。親族、友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



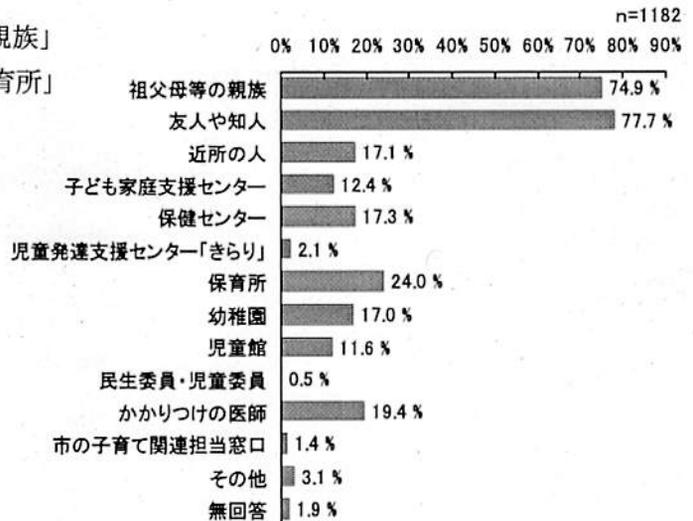
問8 子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「保育・教育に係る費用負担が大きいこと」34.7%、「仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと」33.5%、「子どもを叱りすぎているような気がする」31.6%などである。



問9 子育て(教育を含む)をする上で、相談できる人や場所がありますか。また、相談したことはありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人や知人」77.7%、「祖父母等の親族」74.9%が主な相談先であり、次いで「保育所」24.0%などが続く。



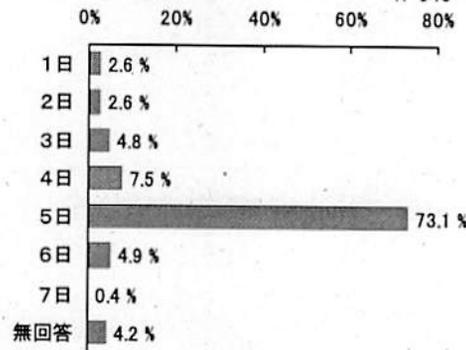
問10 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、市役所など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

主な回答は、以下の通りである。

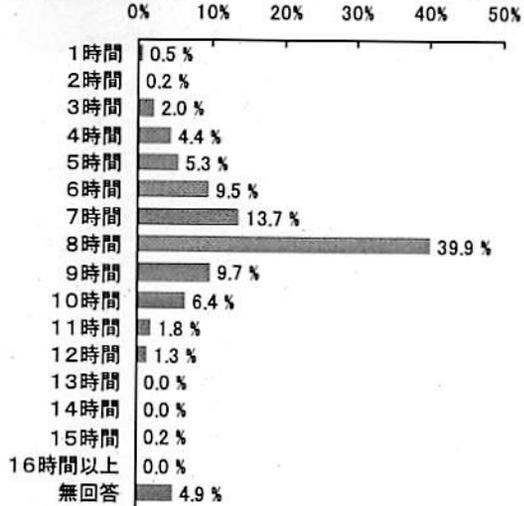
- 一時預かり (184 件)
- 相談・支援・親の交流・サークル (82 件)
- 保育園の拡充、充実 (73 件)
- 病児保育 (44 件)
- 子育て情報の発信、窓口、媒体 (42 件)
- 金銭的支援 (36 件)



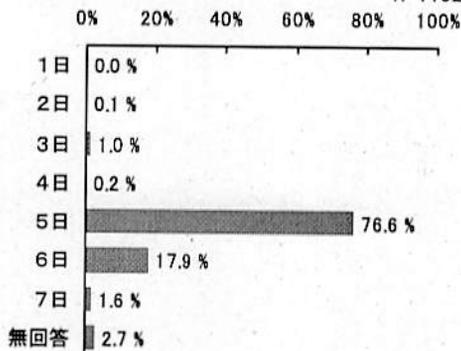
【母親 就労日数】 n=546



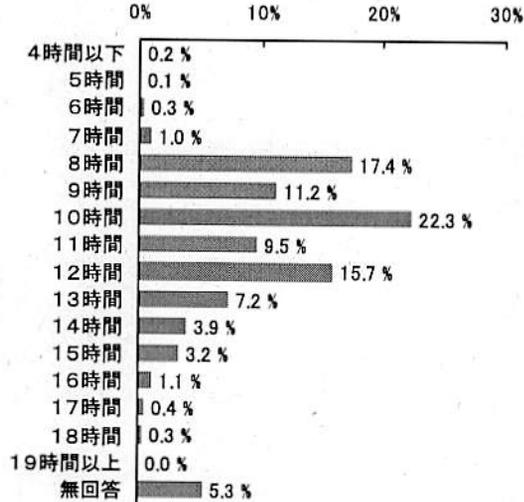
【母親 就労時間】 n=546



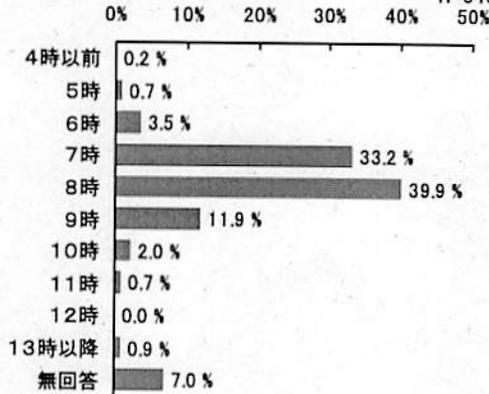
【父親 就労日数】 n=1152



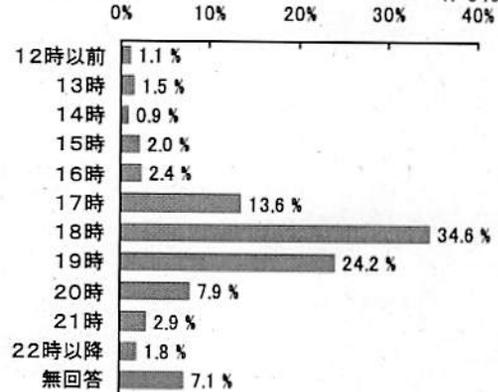
【父親 就労時間】 n=1152



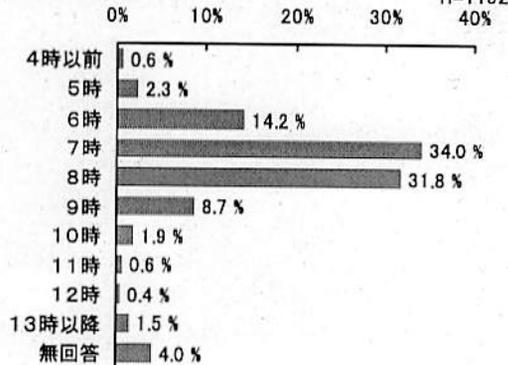
【母親 家を出る時間】 n=546



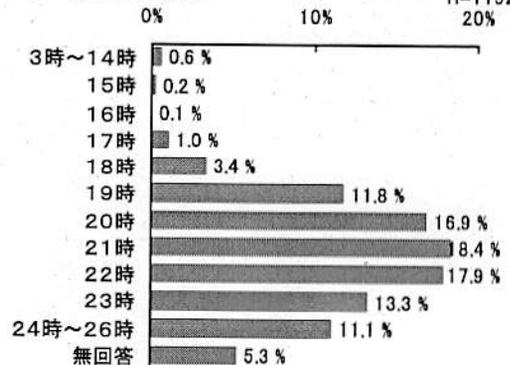
【母親 帰宅時間】 n=546



【父親 家を出る時間】 n=1152

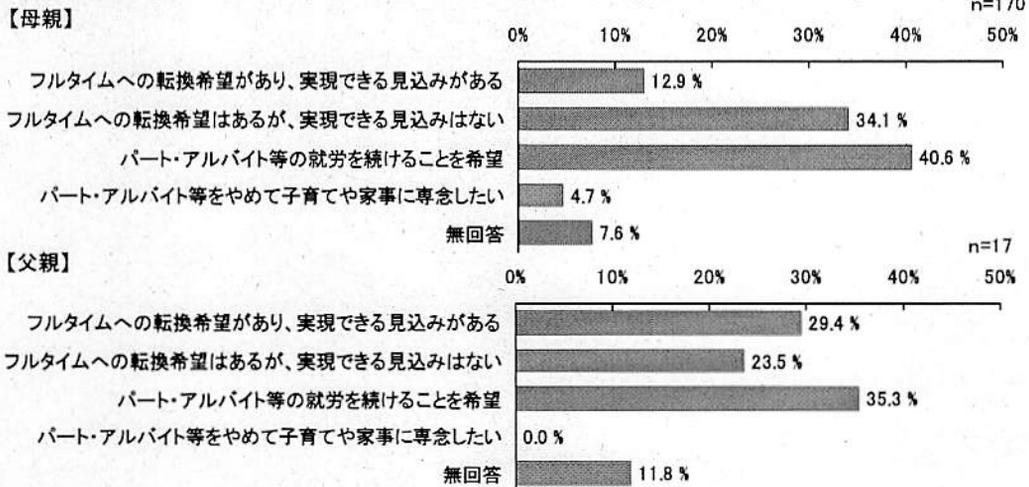


【父親 帰宅時間】 n=1152



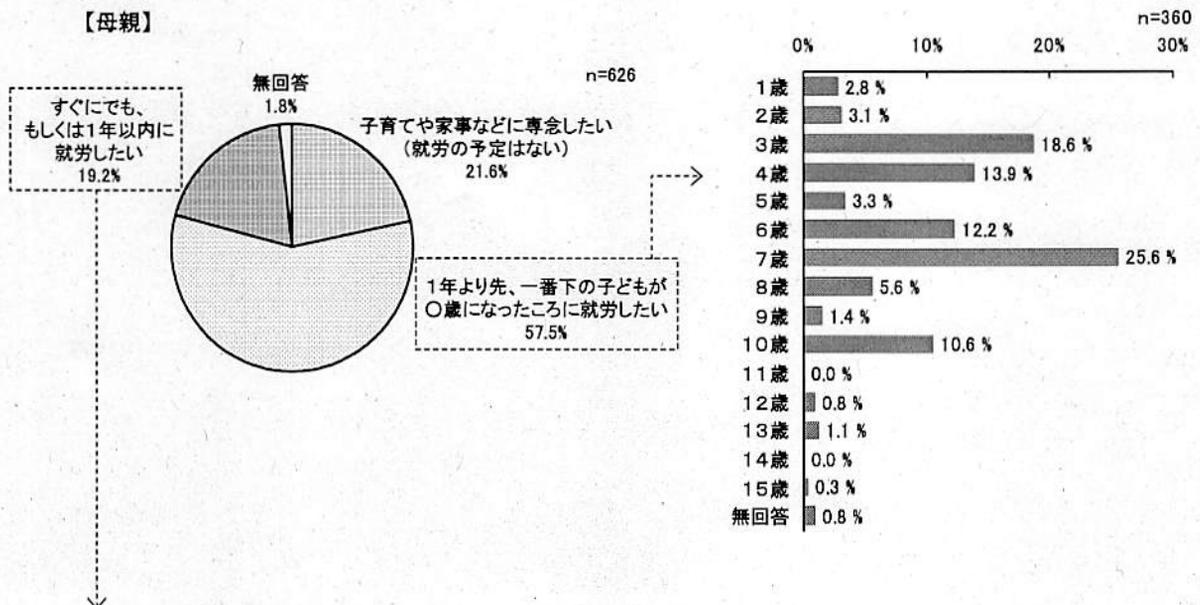
問 12 問 11 で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。母親と父親のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

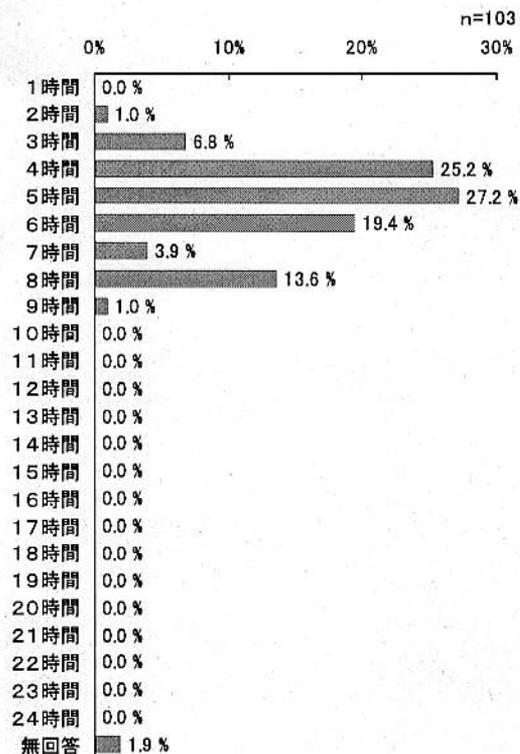
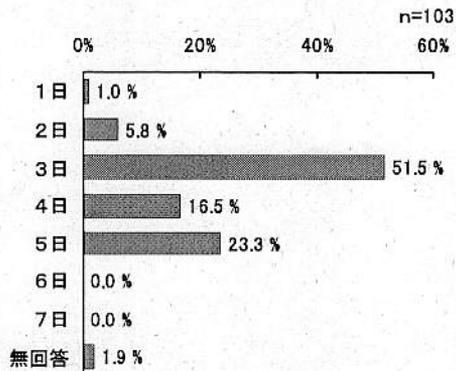
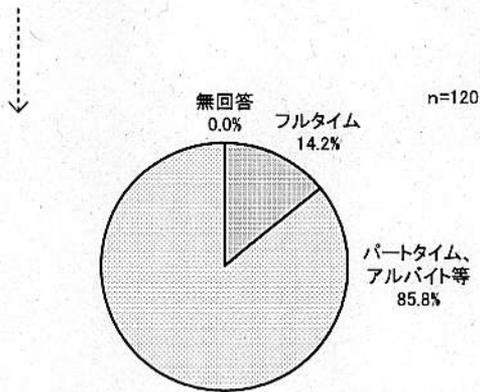
母親は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」40.6%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」34.1%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」12.9%などであり、『フルタイムへの転換希望』は47.0%である。



問 13 問 11 で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

母親は、「1年より先、一番下の子どもが○歳になったところに就労したい」57.5%が最も多く、その年齢は「7歳」25.6%、「3歳」18.6%、「4歳」13.9%などの順である。「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」は19.2%であり、希望する就労形態は「パート・アルバイト等」が85.8%である。1週当たりの日数と1日当たりの時間は次の通りである。





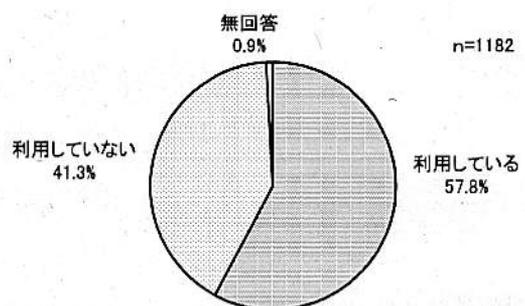
父親は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」（5人中3人）が多く、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」は同1人である。希望する就労形態は「パート・アルバイト等」が3人中2人、「フルタイム」が同1人である。

#### (4) 子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問14-1に示した事業が含まれます。

問14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用している」57.8%、「利用していない」41.3%である。



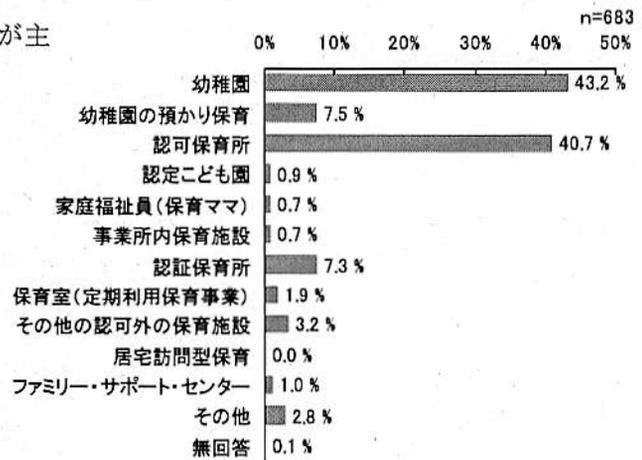
家族類型でみると、「利用している」は「フルタイム・パートタイム共働き」が最も多く83.0%、次いで「フルタイム共働き」の67.5%、「ひとり親家庭」の64.3%などである。

		n=	利用している	利用していない	無回答
家族類型	フルタイム共働き	354	67.5	32.5	0.0
	フルタイム・パートタイム共働き	147	83.0	17.0	0.0
	専業主婦(夫)家庭	604	45.5	52.8	1.7
	ひとり親家庭	28	64.3	35.7	0.0
	パートタイム共働き	5	60.0	40.0	0.0
	その他	1	0.0	100.0	0.0

単位: %

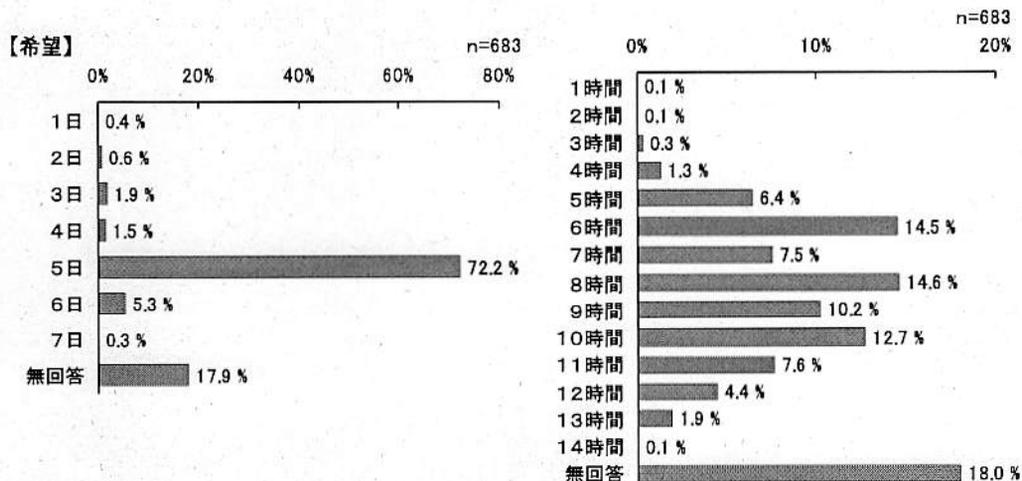
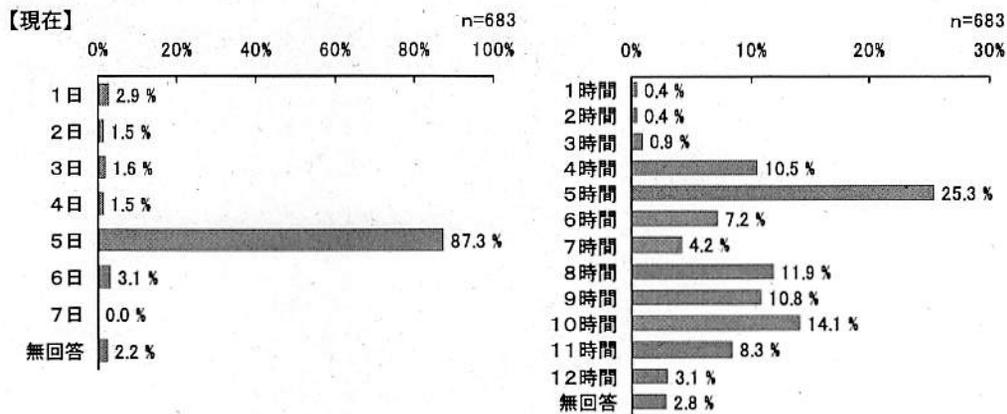
問 14-1 問 14-1～問 14-4 は、問 14 で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「幼稚園」43.2%、「認可保育所」40.7%が主  
なところである。



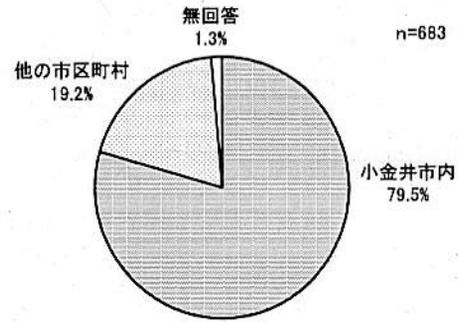
問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください。

1週当たりの日数と1日当たりの時間についての現在と希望は次の通りである。



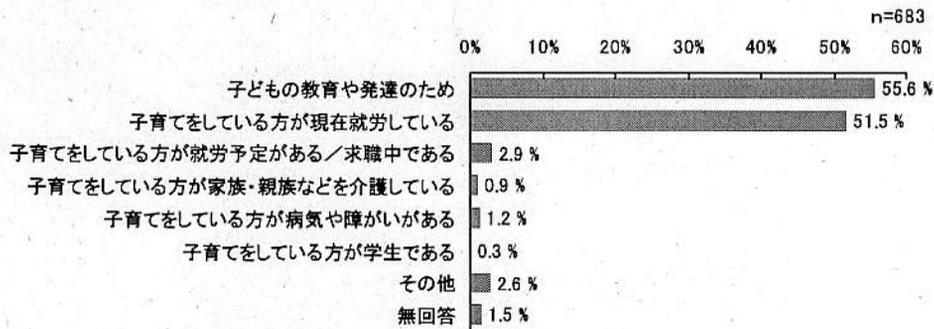
問 14-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

「小金井市内」79.5%である。



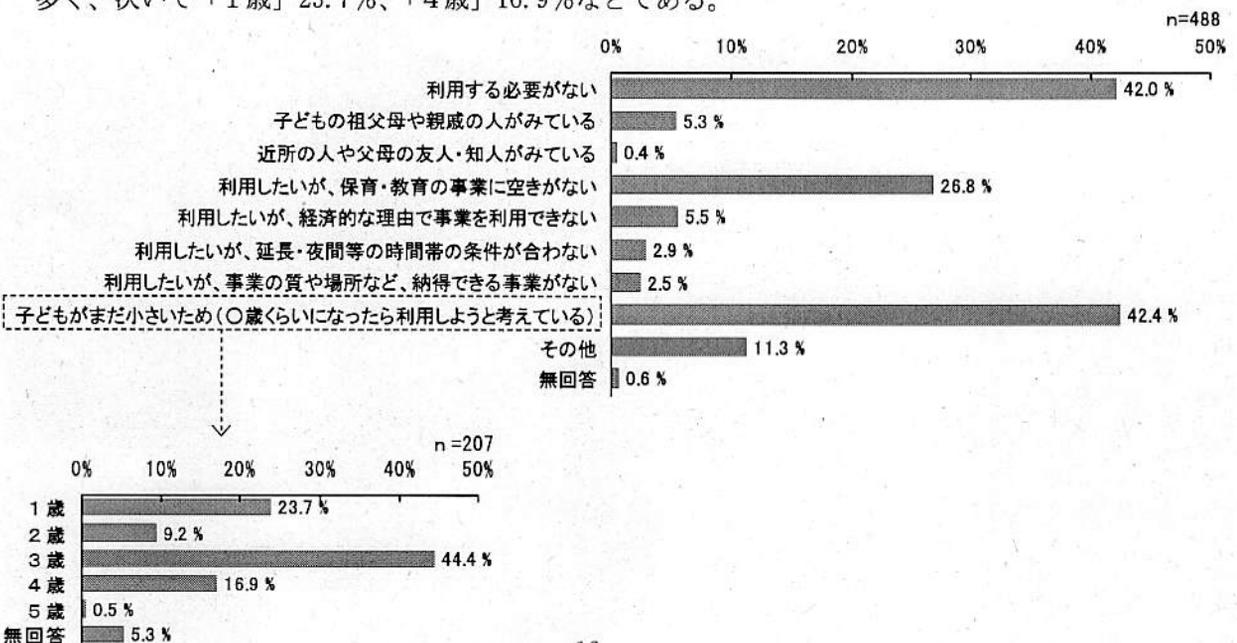
問 14-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの教育や発達のため」55.6%が「子育てをしている方が現在就労している」51.5%をやや上回る。



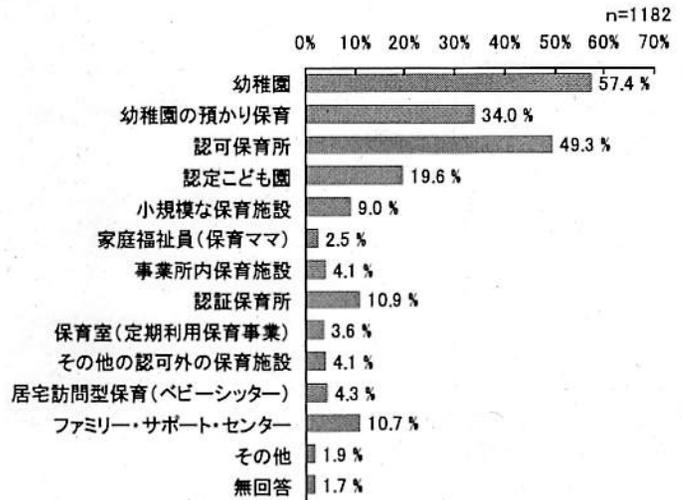
問 14-5 問 14で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため○歳くらいになったら利用しようと考えている」42.4%、「利用する必要がない」42.0%、同程度である。子どもの年齢は、「3歳」44%が最も多く、次いで「1歳」23.7%、「4歳」16.9%などである。



問 15 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。利用には一定の利用者負担が発生します。

「幼稚園」57.4%、「認可保育所」49.3%、  
「幼稚園の預かり保育」34.0%、「認定こども園」19.6%などである。



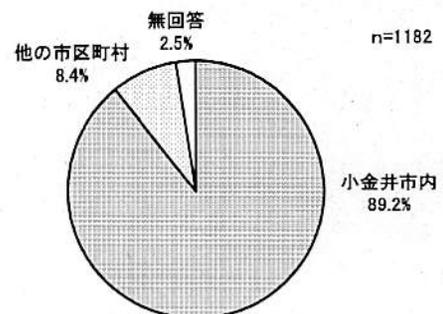
家族類型でみると、「幼稚園」は「専業主婦(夫)家庭」で82.5%があげている。「幼稚園の預かり保育」も46.2%と同様である。「認可保育所」は「フルタイム共働き」91.2%、「パートタイム共働き」80.0%、「フルタイム・パートタイム共働き」59.2%、「ひとり親家庭」53.6%の順である。

単位: %

		n=	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	保育室(定期利用保育事業)	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
家族類型	フルタイム共働き	354	19.8	15.3	91.2	29.4	14.4	5.6	6.2	21.5	5.6	3.4	7.6	12.1	0.8	0.3
	フルタイム・パートタイム共働き	147	48.3	32.7	59.2	28.6	10.9	2.7	4.1	10.2	3.4	6.1	5.4	14.3	0.7	3.4
	専業主婦(夫)家庭	604	82.5	46.2	22.8	12.1	5.3	0.5	3.0	5.1	2.6	4.1	2.2	8.9	2.8	2.0
	ひとり親家庭	28	42.9	14.3	53.6	21.4	21.4	7.1	7.1	3.6	3.6	0.0	3.6	10.7	3.6	3.6
	パートタイム共働き	5	20.0	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	その他	1	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0

問 15-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。いずれかに○をつけてください。

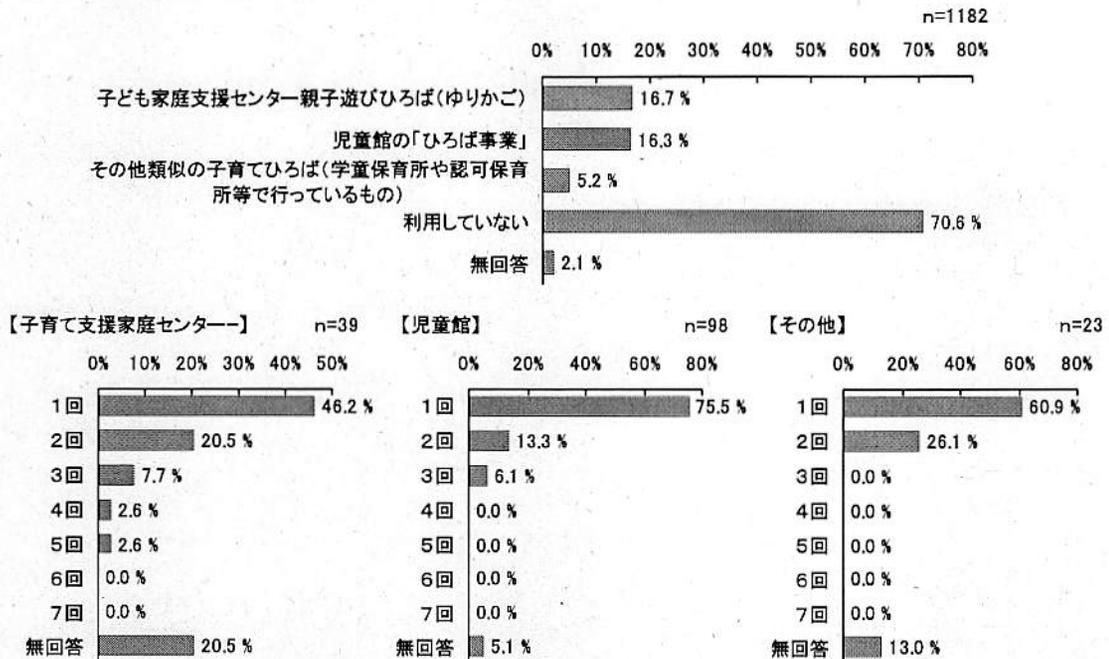
「小金井市内」89.2%である。



## (5) 子どもの地域の子育て支援事業の利用状況

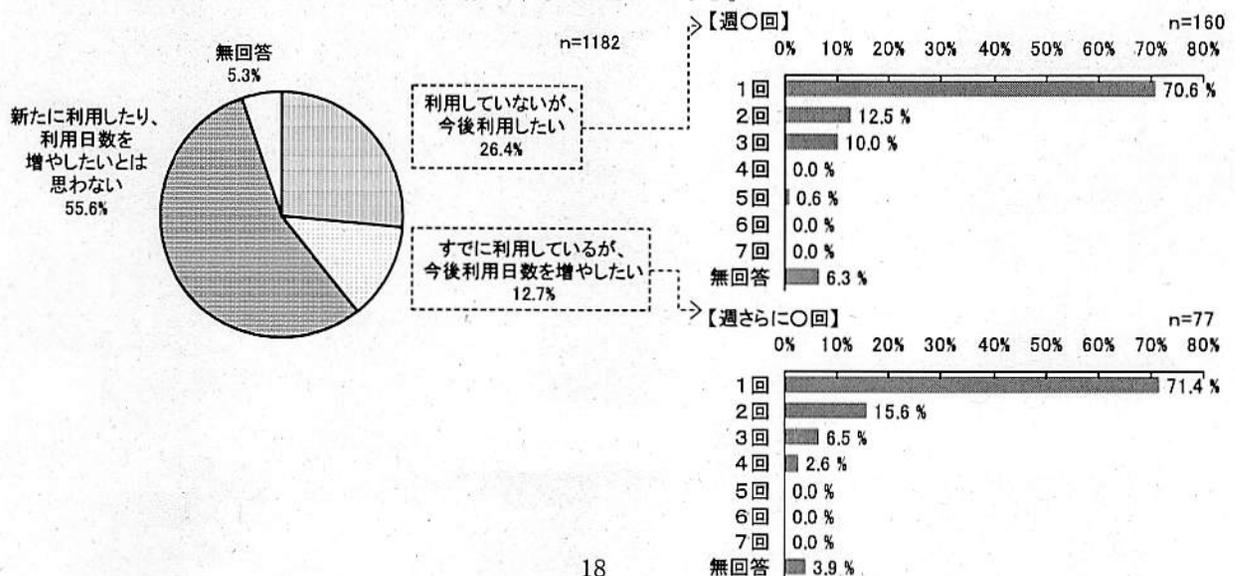
問 16 宛名のお子さんは、現在、「子ども家庭支援センター親子遊びひろば(ゆりかご)」や、児童館の「ひろば事業」等(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場のこと)を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。

「利用していない」が70.6%と最も多い。利用は、「子ども家庭支援センター親子遊びひろば」16.7%、「児童館のひろば事業」16.3%などである。1週当たりの利用回数は、次の通りである。



問 17 問 16 のような「子ども家庭支援センター親子遊びひろば(ゆりかご)」や児童館の「ひろば事業」等について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」55.6%が最も多い。利用は、「利用していないが、今後利用したい」26.4%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」12.7%である。1週当たりの利用回数は、次の通りである。



問 18 下記のサービスや事業の(A)利用状況、(B)利用希望、(C)満足度について、それぞれ当てはまるものに○をつけてください。(B)については、「今後利用したい」場合に○をつけてください。(C)については、(A)で「1」に○をつけた方のみお答えください。

利用状況については、「利用したことがある」は市立公園 82.1%が他を大きく引き離している。「保健センターの乳幼児健康相談・保健相談」38.7%、「認可保育所の子育て相談・園庭開放・子育てひろば」31.8%、「保健センターの乳幼児歯科相談事業」31.6%などである。

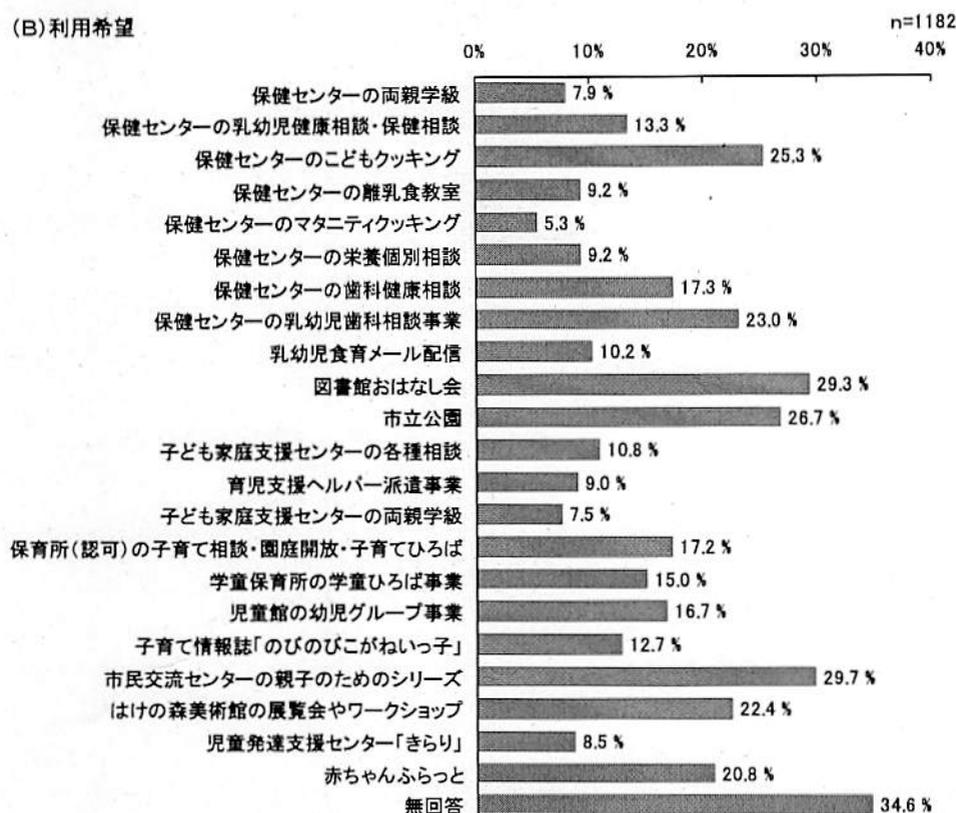
「知らなかった」が最も多いのは、「赤ちゃんふらっと」80.1%、次いで「児童発達支援センターきらり」57.2%、「はけの森美術館の展覧会やワークショップ」56.3%、「子育て情報誌のびのびこがねいっ子」51.9%などである。

満足度は、いずれも「良かった」が過半を占める。「良かった」が最も多いのは「赤ちゃんふらっと」86.0%、次いで「保健センターのマタニティクッキング」83.3%、「保健センターのこどもクッキング」82.6%、「子ども家庭支援センターの両親学級」82.4%などである。

利用希望は、「市民交流センターの親子のためのシリーズ」29.7%、「図書館おはなし会」29.3%、「市立公園」26.7%、「保健センターのこどもクッキング」25.3%、「保健センターの乳幼児歯科相談事業」23.0%などである。

	(A)利用状況				(C)満足度			
	利用したことがある	知っているが利用したことはない	知らなかった	無回答	良かった	どちらともいえない	良くなかった	無回答
保健センターの両親学級	23.1	47.1	25.0		79.9		15.4	1.5
保健センターの乳幼児健康相談・保健相談	38.7	45.4	11.2		68.9		23.4	4.2
保健センターのこどもクッキング	3.9	44.5	46.0		82.6		6.5	6.5
保健センターの離乳食教室	23.4	51.4	20.6		74.3		18.8	1.1
保健センターのマタニティクッキング	4.1	55.1	36.0		83.3		10.4	4.2
保健センターの栄養個別相談	8.0	58.0	29.1		71.6		18.9	7.4
保健センターの歯科健康相談	22.8	54.7	17.2		74.3		17.1	4.5
保健センターの乳幼児歯科相談事業	31.6	44.8	18.2		70.3		19.8	4.5
乳幼児食育メール配信	23.8	39.3	32.4		54.1		33.8	6.8
図書館おはなし会	12.2	53.6	28.6		75.7		18.1	2.8
市立公園	82.1	6.2	7.8		80.5		11.6	1.0
子ども家庭支援センターの各種相談	15.0	53.3	27.0		74.0		16.4	6.8
育児支援ヘルパー派遣事業	4.7	51.9	38.3		67.3		16.4	12.7
子ども家庭支援センターの両親学級	27.0	43.7	25.3		82.4		13.2	1.6
認可保育所の子育て相談・園庭開放・ひろば	31.8	51.4	12.4		77.1		16.0	3.5
学童保育所の学童ひろば事業	12.2	45.9	36.6		75.7		19.4	1.4
児童館の幼児グループ事業	26.6	43.2	25.7		78.0		15.9	3.2
子育て情報誌「のびのびこがねいっ子」	20.8	22.9	51.9		66.3		25.2	4.1
市民センターの親子のためのシリーズ	5.8	38.2	50.8		77.9		13.2	4.4
はけの森美術館の展覧会やワークショップ	3.6	35.2	56.3		58.1		37.2	2.3
児童発達支援センター「きらり」	2.4	36.1	57.2		75.0		21.4	0.0
赤ちゃんふらっと	4.2	11.1	80.1		86.0		10.0	0.0

(B)利用希望



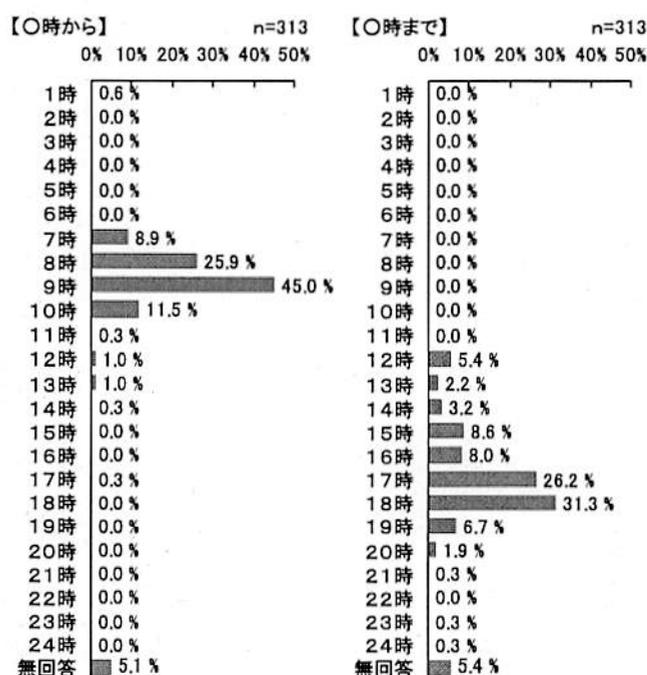
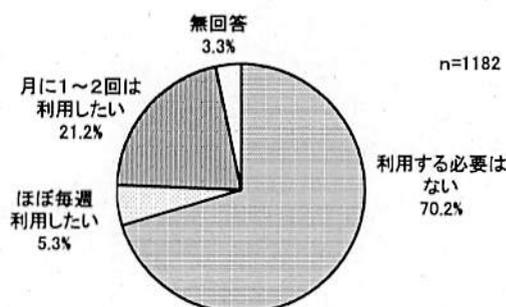
## (6) 土・休日・長期休暇中の利用希望

問 19 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

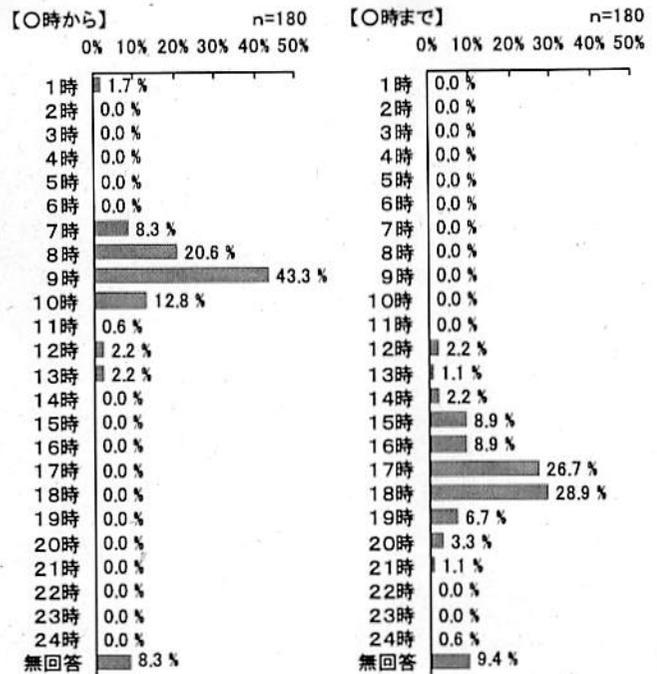
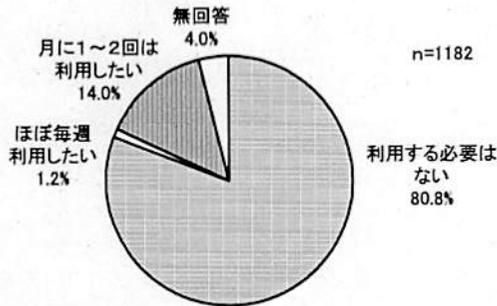
### (1) 土曜日

「利用する必要はない」70.2%、「月に1～2回は利用したい」21.2%、「ほぼ毎週利用したい」5.3%である。時間帯は、以下の通りである。



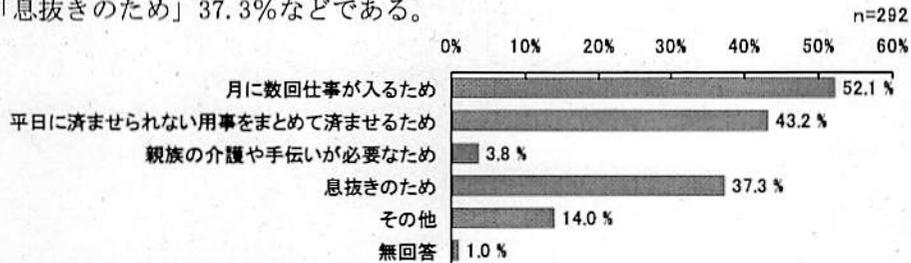
(2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」80.8%、「月に1～2回は利用したい」14.0%、「ほぼ毎週利用したい」1.2%である。時間帯は以下の通りである。



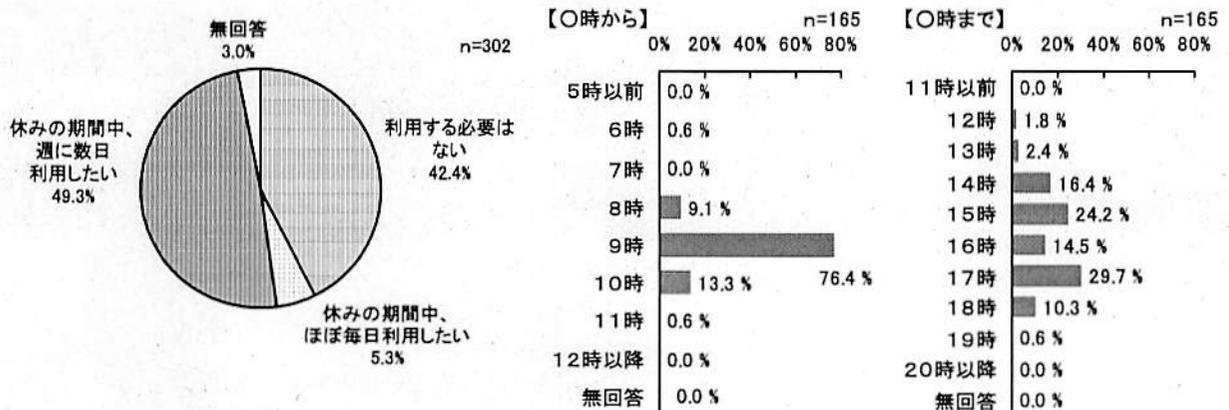
問 19-1 問 19 の(1)もしくは(2)で、「3月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「月に数回仕事が入るため」52.1%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」43.2%、「息抜きのため」37.3%などである。



問 20 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

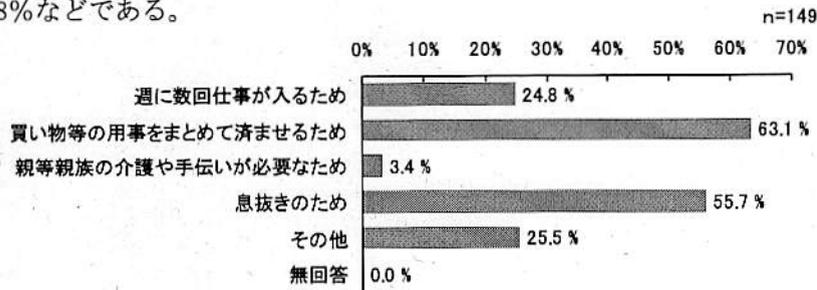
「休みの期間中、週に数日利用したい」49.3%、「利用する必要はない」42.4%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」5.3%である。時間帯は次の通りである。



問 20-1 問 20 で、「3.週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「買い物等の用事をまとめて済ませるため」63.1%、「息抜きのため」55.7%、「週に数回仕事が入るため」24.8%などである。



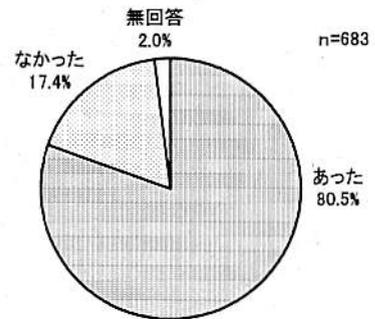
## (7) 子どもの病気の際の対応

(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 21 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 14 で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらない方は、問 22 にお進みください。

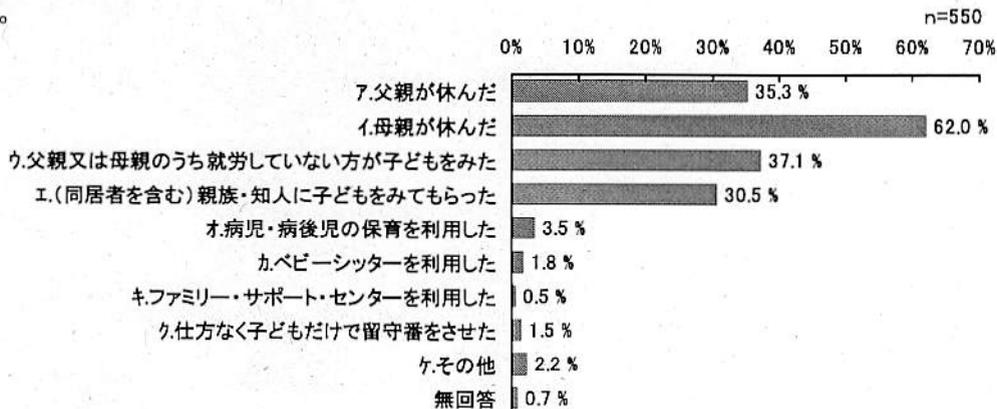
この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

教育・保育事業を利用できないことが「あった」80.5%、「なかった」17.4%である。



問 21-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

対処方法としては、「母親が休んだ」62.0%、休んだ日数は「10日」「15日」「15～21日」など。次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」37.1%、休んだ日数は「10日」「2日」「5日」など。「父親が休んだ」35.3%、休んだ日数は「1日」「2日」「3日」など。「親族・知人に子どもをみてもらった」30.5%、休んだ日数は「5日」「3日」など。が主なところである。

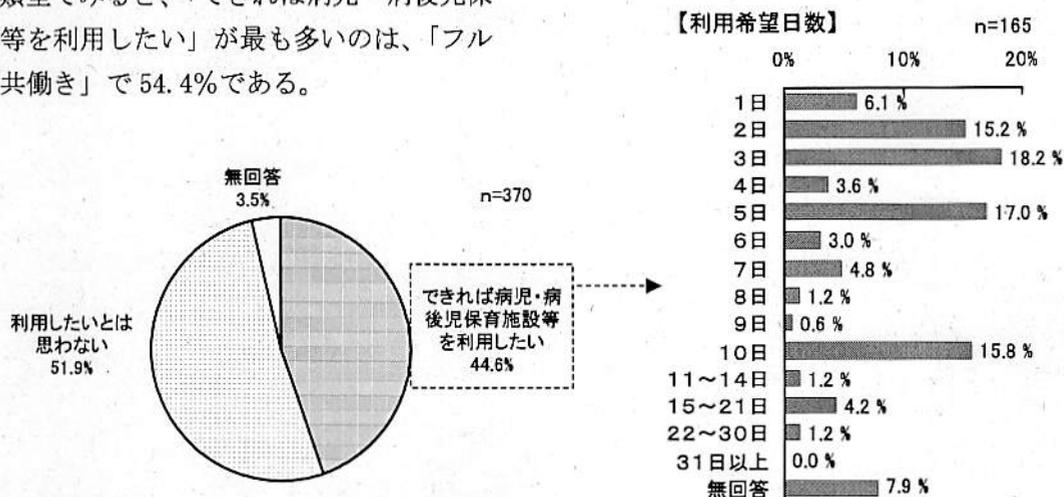


問 21-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

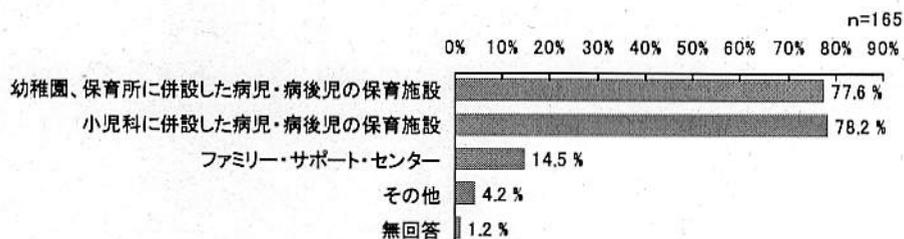
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は44.6%であり、日数は「3日」「5日」「10日」などの順である。「利用したいとは思わない」51.9%がやや上回る。

家族類型でみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が最も多いのは、「フルタイム共働き」で54.4%である。



問 21-3 問 21-2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

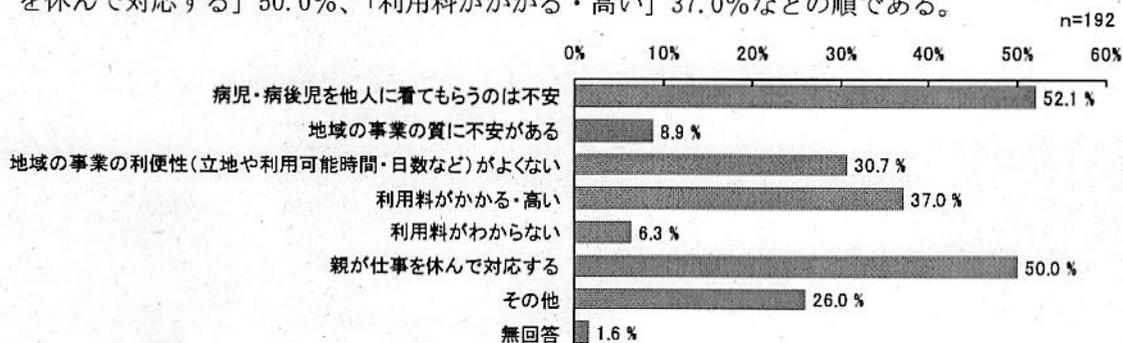
利用したいときの形態は、「小児科に併設した病児・病後児の保育施設」78.2%と、「幼稚園、保育園に併設した病児・病後児の保育施設」77.6%がほぼ同じである。



問 21-4 問 21-2 で「2.利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

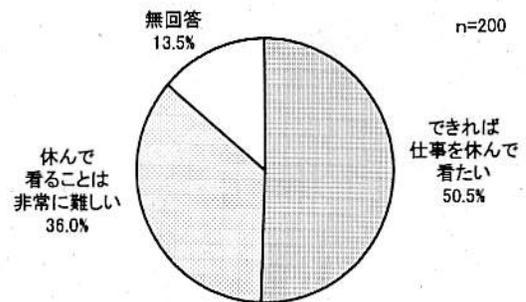
そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

利用したいと思わない理由は、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」52.1%、「親が仕事を休んで対応する」50.0%、「利用料がかかる・高い」37.0%などの順である。



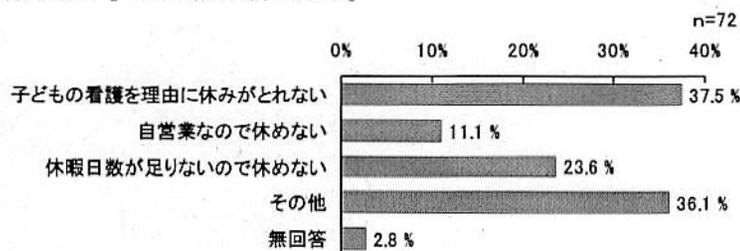
問 21-5 問 21-1 で「エ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「エ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

「できれば仕事を休んで看たい」50.5%、日数は「1日」「3日」「5日」などの順である。



問 21-6 問 21-5 で「2.休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」37.5%、「休暇日数が足りないので休めない」23.6%、「自営業なので休めない」11.1%の順である。

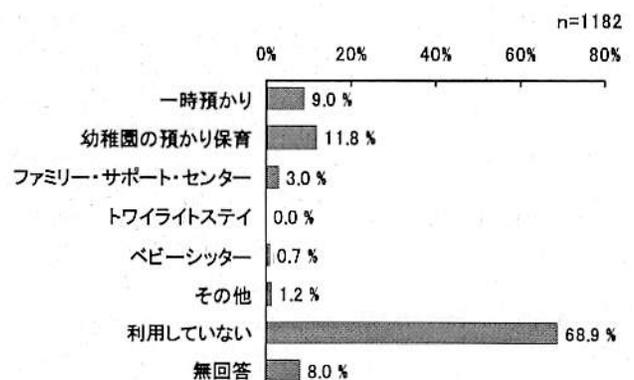


## (8) 子どもの一時預かり等の利用

問 22 宛名のお子さんについて、現在、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用(買い物、リフレッシュ等)、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している一時預かり等の事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください。

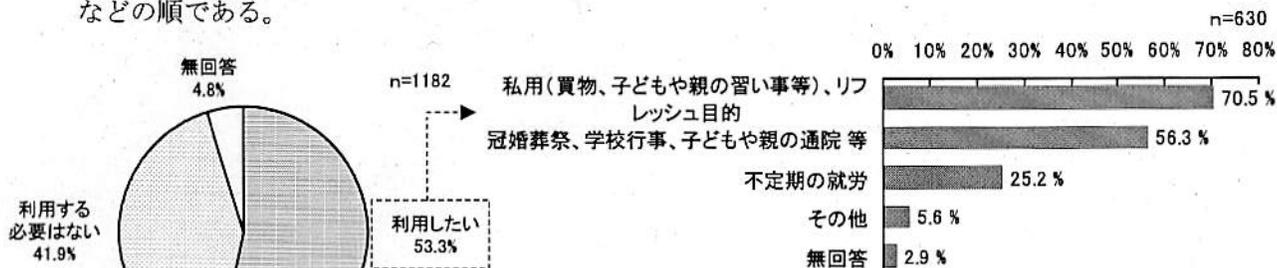
「利用していない」が68.9%である。利用は「幼稚園の預かり保育」11.8%、「一時預かり」9.0%、「ファミリー・サポート・センター」3.0%などである。

「幼稚園の預かり保育」は、「15～21日」「5日」「10日」「3日」など。「一時預かり」は「1日」「10日」「22～30日」などの順である。



問 23 宛名のお子さんについて、今後、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等の事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

一時預かり等の事業を「利用したい」53.3%、「利用する必要はない」41.9%である。利用目的と日数は「私用、リフレッシュ目的」70.5%、日数は「10日」「11～14日」「5日」などの順であり、次は「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」56.3%、日数は「5日」「10日」「3日」などの順である。また、「不特定の就労」は25.2%であり、日数は「31日以上」「10日」「22～30日」などの順である。

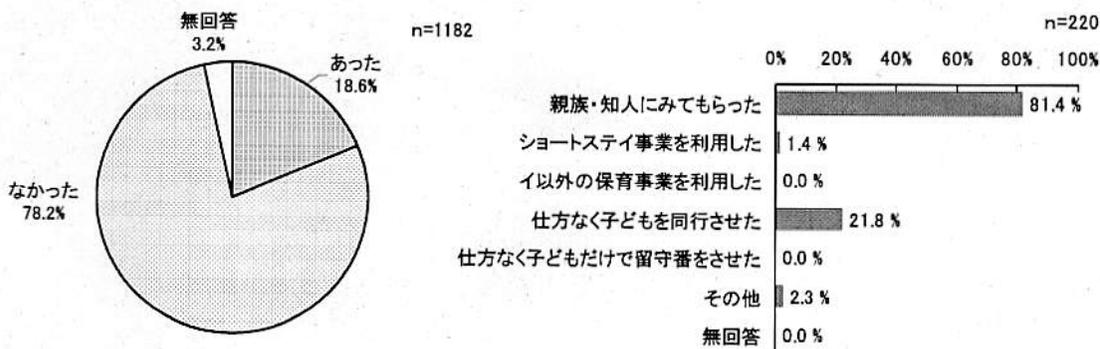


単位：%

	7. 私用、リフレッシュ目的	4. 冠婚葬祭	5. 不特定の就労
1日	4.1	6.8	1.3
2日	3.8	9.9	6.3
3日	7.0	11.8	1.9
4日	2.3	3.4	2.5
5日	13.3	23.9	9.4
6日	5.2	5.4	1.9
7日	0.5	3.1	0.0
8日	0.9	2.0	1.9
9日	0.2	0.0	0.0
10日	19.4	15.8	19.5
11～14日	16.9	6.8	4.4
15～21日	6.5	4.2	10.1
22～30日	10.6	2.5	11.9
31日以上	7.4	2.0	23.3
無回答	2.0	2.5	5.7

問 24 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

泊まりがけで家族以外でみてもらったことが「あった」は18.6%である。対処方法と日数は、「親族・知人にみてもらった」が81.4%、日数は「1日」「2日」「3日」などの順である。「仕方なく子どもを同行させた」21.8%、「ショートステイ事業を利用した」1.4%である。



# 1 就学前児童 (記入者：小金井市内に居住する就学前児童の保護者)

## ■学童・保育園・幼稚園(452件)

- ・仕事と子育てをしている母親が多い時代になったことで、利用出来る時間も幅を広げて欲しい。子供の事を考えて頂けるだけなら、学童は19時まで延長すべきです。
- ・希望の保育園に希望する時期に入れられないことについては、継続して対策が必要だと思います。
- ・幼稚園が少ない。預かってもらえる場所が少ない。
- ・保育園に入れて仕事をしたいが出来ない。もっと一時保育だけでも充実させてほしい。
- ・小金井市は認可保育所の空きがなく、待機児童が多い地域で最悪と聞きました。私の子供も待機児童となっておりますが、26年度入所できないと大好きな小金井市で生活出来なくなってしまいます。認証保育所も空きが無いようで、本当に困ってしまいます。是非、充実させて下さい。よろしくお願いします。
- ・保育園が足りない。0才で預けないと良い所に入れられないのはおかしい。育休制度を使うなど言う事なのか。1歳、2歳でも保育園に入れるように整備して欲しい。
- ・小学校入学後、放課後帰宅せず17時まで安全に過ごせない為、小学校内で過ごせる場所がほしい。決して学童や児童館ではないのです。週一や突発的な時に対応して頂ける場所が必要です。小金井市内の小学校に作って下さい。
- ・新しい保育園を作る場合、現在ある保育園からの分園として暫くは園長を兼任させるなど対策を取って貰いたい。又、幼稚園との総合子ども園の成立を急いで欲しい。また、地域の高齢者の力をお借りして子育てが出来たら良いと思う。(老人ホームと保育園の併設などもとても良いと思う)。小金井市は国立大学が2つもあるので、そのスペースの有効活用、大学生の子供支援活動等にも期待したい。
- ・教育・環境について不安に思うところはないが、保育園、幼稚園の少なさが今後の不安に繋がっていくように思う。特に中央線北側は1つも幼稚園がなく非常に不便。同じ幼稚園から同じ小学校に行く子も少なく、子供がなじむのに時間がかかる性格なので、出来れば小金井市北部ですつと通園・通学出来れば良かったのと思う。
- ・市立幼稚園がないのはなぜでしょう。幼稚園や小学校低学年の子を夏・冬休み等、長期の休みに預けられる所があって欲しい。夫の扶養内でパートに出たいが、長期休みがネックで出られません。
- ・保育園を増やしてほしい。また現在の待機児童数を見ると今後、学童も不足するのではないかと不安になる。小金井市の学童は3年生までと聞いているが、小学校高学年生であっても、放課後や長期休暇時に一人で留守番させるのは親としては心配なので、その辺の対策も考えて欲しい。子供がもう一人欲しいが、現在の小金井市の状況では不安すぎて、共働きの我が家ではなかなか踏み切れずにいます。
- ・保育園に病児施設があれば利用しやすいし安心です。実際、病児保育に預けたことがあるが、重い病気で長期間いる子が多く、別の病気を移しあっていると思い、その後は利用出来ませんでした。保育園なら通常の園児の状況も分かっており、よいかと思いました。
- ・病児保育(病後児ではなく)がないので、是非作って欲しいです。19時までの学童保育が欲しいです。
- ・保育所と学童保育の受入時間の差が生じている点は、近隣の市よりかなり遅れていると思う。何故19時まで見ることが出来ないのか。それならば民間に委託してほしい。高額になっても構わないと思っているので、19時までは預けられる学童保育を充実すべきである。もしくは紹介して欲しい。
- ・幼稚園の預かり保育を長期休暇中でもやってほしい。でなければ保育園に入れる様にして欲しい。働きたいのに子供を預けられないから働けないことを理解して欲しい。小学校入学も学童や放課後など、子供を見てくれる環境を作って欲しい。フルタイムでなくても、保育園に入れる様にしてほしい。子育ての精神的ストレスを相談出来る電話相談などが欲しい。
- ・保育園の待機児童が多すぎる。入所出来ないことを懸念して、次の子の妊娠を迷う夫婦が周囲に沢山いる。多様な働き方の親に対応出来るよう、日・祝の保育、夜間、病児等、行政として工夫していくべきではないか。そういう時に積極的に預ける親はおらず、皆仕方なく預ける選択をするのだから、もっと行政が親に手を差しのべて欲しい。
- ・現在の学童保育の指導員の熱意にはとても満足しています。(開所時間が短すぎますが・・・)。保育所・学童共に入れば満足度は高いので、まず「入れる状況」を整備することが大切だと思っています。(特に保育所)。保育所が7時から開いているのは、とてもありがたいです。
- ・どんな保育内容の幼稚園があるか、保育園があるか詳しく知りたい。保育料の事なども。
- ・私自身も働かないと経済的に厳しいので働いていますが、本当は育児に専念したい気持ちもあります。ただ、保育園も工夫して様々な親以上に教育して下さっているので、良い保育園が増えるといいなと思っています。
- ・近所に祖父母や親戚がいないため、保育園の一時保育を利用し子育てしてきましたが、急ぎの用事などでは利用しにくいと思っています。もっとふらっと預けられるような場が欲しいと思っていました。又、子供はすぐ風邪をひき病院へ行く事が多いので、病院内に保育施設があればと、2人の子持ちになり思うようになりました。
- ・働いている働いていない関係なく、学童保育や保育園が利用出来たらもっと母親も就労のチャンスが増えると思う。学童も3年生まででなく、4~6年生でも利用出来たら働いている親は尚、安心するのではないのでしょうか。学童の民営化などの話があるようですが、民営化ならではの子ども達への支援の向上があればいいなと思います。
- ・就業中でなくても、母親が病気だったり、事情がある場合には保育園に入れるようにして欲しい。
- ・共働きの家庭への支援を融通しすぎである。一馬力の家庭にとっての支援の充実もお願いしたい。例えば、幼稚園への助成金が少ない。共働きは経済的に恵まれているので支援する必要はないと思う。
- ・希望した保育園に入れるように、そしてきちんとした体制が取れているようにして欲しい。自宅で子どもを見てもらえるシステム。病児保育の充実。
- ・保育園の数の充実をお願いします。一時利用が増えるといいです。収入により保育料の差をつけても良いと思

います。共働きなのである程度の支出はやむを得ないと思っています。

- ・小金井市には保育所も少なく、公共の場はほぼ全て土日休み。働いている親にとってはとても住みにくい。府中市のたつちのようなものを検討して欲しい。もっと保育所、学童の施設を充実させて欲しい。役所中心ではなくて市民中心の考え方でサービスを提供して欲しい。また会社員だけでなく、自営の者に対する支援をもっと充実させて欲しい。自営で月～土までフルに働いていたら小金井市のサポートで利用出来るものはとても少なく非常に不満である。
- ・待機児童の減少。父親と子ども2人で遊びやすい環境（イベントや施設）。
- ・幼稚園が少ない（武蔵小金井駅から北側）のに、かつ助成金も少ないのが不満。保育園も必要かも知れないが、幼稚園も必要と思っている人も多いことを知って欲しい。子どもを育てるのに住みやすいとは言えない市です。
- ・保育所を増やすか定員を増やして欲しい。子どもを預けられるなら働きたいけど無理なので仕方なく退職しました。女性も主婦になるか、働くか選べる位に保育施設や支援が充実していたらと切に思います。
- ・以前テレビで見たことがあるのですが老人ホーム施設と幼稚園（保育園）が同じ敷地内にあり時々、一緒に歌ったり、手遊びを教えてもらったりととても楽しそうで、良い施設だと思いました。町に活気が、交流があつて欲しいです。
- ・幼稚園が少ない。小金井で子育てが出来て、幸せ。と思えるほどの環境になって欲しいです。それが次世代を担う子供達のためでもあります。よろしくおねがいします。
- ・保育サービスの充実を希望します。出産を機に退職せざるをえなかったが、再就職するには保育所入所等が必要。しかし、求職中では入所が難しくなるという悪循環、求職者でも保育所入所がしやすくなるよう保育施設の充実を望みます。
- ・時代のニーズに合った子育て支援を実現して欲しい。学童も延長など設けて頂きたい。犯罪、事故などにも力を入れて頂きたい。よろしくおねがいします。
- ・子育て、仕事を両立出来るよう保育所の拡充を希望。また、学童保育所は18時までだが、せめて19時まで希望としては20時～22時までの開所を希望する。
- ・さまざまな子育て支援があり力を入れてくれる所もあるかと思うのですが、働く母（両親）にとって保育園に入れないことは本当に切実な問題です。経済的に共働きでないと生活が成り立たない家庭は本当切実です。昨年保育園に預けられないと結果通知が来て、その後も何処も見つからず、ぎりぎりやと（転出が出たので）入れましたが本当に厳しい状況でした。精神的にも本当に追いつめられました。保育にかかわる支援策として保育園の増設など切に願います。
- ・仕事と家庭を両立させるために、育休や時短を取りやすい環境になったらと願っています。また保育環境の充実として幼児教育も兼ね備えた子ども園があったら子どものために入園させたいと思う。また、延長保育のスポット利用、土日保育など様々な形態で働く親を支援できるようフレキシブルな体制をいち早く導入していただきたいです。特に延長保育のスポット利用、学童保育の19時～20時ぐらいまでの延長は行っている自治体も多数あるので早急な対応をお願いします。
- ・4年生以降も学童に在籍できる、もしくは安心して放課後を過ごせる環境を行政が主導となって整備して欲しい。
- ・母子家庭で親族がない人達には保育園を優先して入れていただければすごくたすかります。保育園が不足している今、子供を預けれないと、仕事も出来なくなる人達も、多くいらっしゃると思うのでその辺をどうにか出来れば良いと思います。
- ・認証保育園の拡充があっても、保育料が高く預け先としては時短復帰では金銭的にかなり苦しい。認可園の増強や認証への助成を手厚くするなどの利用者が少しでも公平感をもつ対策をしてほしい。また、公立認可園の延長時間が短すぎる。小金井在住の方は都心勤務で通勤に1時間くらいとられることが多いので常勤で残業するならせめて20時まで預かってほしい。
- ・子が小学校に行ってから保育が心配。小学校が遠いのでおむかえ（学童）の時間に間に合わない。19時まで預かってほしい。小学校高学年になっても学童をつづけられるようにしてほしい。
- ・同じくらいの年齢の子どもが多く、安心して子育てできる環境だと思うが、幼稚園や保育園が少なく、遠くまで通わなければならないのが大変。保育園の一時預かりが、もっと気軽に利用出来ると、とても助かる。
- ・一時保育が混雑していて、予約が取れないなどの現状を改善してほしい。（親にたよらずリフレッシュ保育をしたいと思うこともあるが、保育園の一時保育がいっぱいで思うようにとれなかったり）。
- ・小金井市内に幼稚園が少ないのが残念です。保育園もだけど幼稚園も増やして欲しい。
- ・認証ではなく、認可保育所が不足していると思います。私は現在育休中ですが、仕事復帰のタイミング（時期）を考えるにあたり、保育所に入れるかどうかが大きく関係しています。例えば年度の途中からでも園に入れる様に定員増加を切に希望します。また病後保育もぜひ増やしていただきたいです。市の施策案には保育園の民営化も話題にあるようですが、絶対に反対します。
- ・学童保育をもっと利用しやすいものにしてほしいです。学童に入ったら、親の保等の負担が増すこと、お休みするとおこられること等々問題あり。利用時間を延長していただかないと、仕事を続けられなくなる人が多数います。朝夕の利用時間の拡大をお願いします。
- ・認可保育園の増設を希望します（小金井市に転居してきた際、保育園に空きがなく、働けませんでした。仕事をやめ専業主婦のままです）。また、一時預かりの人数枠も増やしていただきたいです。小学校でも学童以外の預かり事業があると、ありがたいです。
- ・保育園にも入れず、かと言って幼稚園の数も多くはなく保育環境の充実を希望します。
- ・公設公営でなくても良いですが、認可保育園を増やしてください。増やせないなら、助成金を増額してください。
- ・認可保育所を増やしてください。そして、待機児童をゼロにできるようにお願いします。
- ・保育所の数を増やしてもらいたい。私のまわりで1人目の子は保育所に入れたのに2人目の子は入れず、一時保育を利用している人が多いです。一時保育では保育所の行事に参加できず、利用料も高いので、保育所の充実を望んでいます。
- ・今後、幼稚園に預けてパートで働く予定であるが、夏休みなど幼稚園が休みの時、子どもを預けられる施設があれば良いと思います。
- ・第1子の時は7か月で職場復帰しました。第2子も0才児で保育園に入園希望を出しています。上の子と同じ

- 保育園に入れるか不安です。とにかく、保育園を増やしていただきたいです。また、小学校に入ってからの学童も心配です。不安なく仕事を続けられるよう、制度を整えていただきたいです。よろしく願っています。
- ・認定こども園を増やしてほしい。幼稚園の預かり保育の時間を増やしてほしい。
  - ・とにかく保育所の充実を。悩んでいる家庭がたくさんあります。こんなに子育てしやすい環境(公園や支援センターの充実など)なのに、この待機児童の多さは本当に残念。ずっと小金井市に住みたいと思っています。保育所に入れないからという理由で小金井市を離れたくないです。早急の対策を切に願います。
  - ・保育園を増やし、地域にある保育所に通えるようにしてほしい。学校給食も全校での自校給食を強く望む。野川や、はげ、雑木林を子育てや教育の場としてもっと積極的に活用してほしい。子ども達が将来、生まれ育った小金井で子育てしたいと思える街づくり、人づくりを目指してほしい。
  - ・保育園もまだまだ少ないし、延長保育のある幼稚園も少ない。
  - ・保育園の拡充化(建物数)、幼稚園教育助成、通園給付など、まだまだ、課題が多いように感じています。
  - ・少子化のなか、子どもを産み育てていくには国にとっても街にとっても重要であると考えます。しかし現実には経済的な問題から第二子、第三子を持つ事が難しい家庭もたくさんあるのではないのでしょうか。保育施設の数の充実と料金の軽減を強く希望します。認証に2人の子どもを預けたら、月10万以上のお金がかかるのは、子どもは産めません。安心して子どもを産めるように保育の充実をお願いします。
  - ・保育所に入れなかったらどうしようという不安があります。仕事と育児が両立出来る環境を支援してほしい。
  - ・認可保育園の受け入れ人数を増やしてほしい。土曜日午前中の学校教育を再び復活してほしい。
  - ・認可保育所を増やしていないのに、認証に入れた保護者への支援金が、他の市区に比べて少ない。
  - ・市の認可保育園は非常に厳しくて、子どもの育児をゆっくりしたいと思っても入園のため、0歳児から申し込まざるをえません。育児を優先し希望できる時期に誰でも入園出来るしくみができてほしいです。
  - ・未就学児は保育園や幼稚園などで預かってもらうことはできるが、小学生になるとそういう場所がない。他の市では小学校で授業の後、夕方5時まで預かってくれる制度があったり、児童館が充実していたりという話を聞いたことがある。外で遊ぶ場所も限られているので、学校等を開放してもらえると安心できると思う。
  - ・3年生で学童が終了してしまう事に対して不安がある。また、自主下校時間が早く、迎えに行くとしても18時までしか行っていないことに対しても気になる。保育所のように19時までにしてもらえるといい。保育所も希望の年齢で入れるようにしてもらいたい。年度途中でも入れる仕組みにしてもらいたい。
  - ・一時保育の金額面ではとても助かっていますが、もう少し預かり枠を増やしてもらえたら、精神的にも負担が減るのかなと思います。
  - ・都心へ通勤している親のことも考慮して、学童保育等の時間を設定してほしい。認可保育園と認可外の費用の差が大きすぎるのを是正してほしい。
  - ・これからの未来を担うすべての子どもが安全に健やかに過ごしていけるように、大人の都合ではなく、子どものことを一番に考えて、環境を整えてあげられる小金井市であってほしいと思います。一日の多くを過ごす保育園に安心して預けられるよう、できることから是非早急に進めていただけてますよう強く強く願っています。
  - ・待機児童の解消をお願いします。市の財政をもっと重点的に子育て支援にあてるべき。医療や道路の整備も大切だが、どれも中途半端で実感できるものがない。小金井市はせっかく緑豊かで子育てに適した環境であるのに待機児童が多いイメージの現状は好ましくない。
  - ・学童民営化反対。
  - ・保育園の待機児童を少しでも解消していただくことを強く要望します。働いている者の子息が等しく保育サービスを受けられるよう、保育行政の充実を強く望みます。働きたくても保育園に入れなければ働くことが困難です。
  - ・民間の保育所への支援を充実させてほしい。
  - ・認可保育園に入れないという話は都市部でよく聞きますが、認証保育園にすら入れない市区町村はあまり聞きません。小金井市は絶対的に保育園が足りません。安心して子育てをできる環境作りが急務だと思います。この状況が続くようでは、転居も考えざるをえません。
  - ・保育園に定員の余裕があったら働きに出たいと思うので保育所を増やしてほしい。
  - ・現在の公立保育園には満足しています。今後その状況が守られていくのか不安に感じます。親の希望を聞くことも大切ですが、子ども1人1人をみて差別されることなく大切に育てられる環境を、市が主導権を持って進め守っていただけるよう望みます。
  - ・家から通いやすい幼稚園が少ないと思いました。
  - ・認可保育所が不足しています。特に1歳児からの入所は狭き門であり、希望の半数以上が入所できない状況が何年も続いています。職場に育児休業があり取得できる環境であるのに、保育所に確実に入るためにやむなく0才児からの保育にしました。そういう方はとても多いと聞いています。ぜひ認可保育所を増やしてください。
  - ・一時保育を充実させてほしい(いつもいっぱいだという話を聞いたので気軽に利用し辛い)。あずけられる場所があれば仕事をしたいと思っているので、保育園や負担が少なく子供を預けられる場所をもっと増やしてほしい。
  - ・小金井市立保育園の保育の質はとてもよいと思う。ただし、施設面など整備が必要。
  - ・費用負担の少ない市立保育園が欲しいと思います。また保育所などの一時預かりは私的利用でも可能ではありますが、利用したい時にはほとんど空きがなく、利用できないのが現状です。もっと気軽に利用できればと思います。
  - ・保育所をもっと増やしてほしい。育休や働いている家庭しか保育所に子どもを預けられないので、新たに働こうと思っても働けない。
  - ・遅らく認可保育園に入園できましたが、決まるまで大変でした。何か所も子連れで見学してはダメで、認証保育園でも入れないと言われ、働かず暮らしていけないのでは?と不安になりました。安心して子供を産める世の中になって欲しいです。
  - ・病児保育や保育園のサービスの充実。夫の就業時間が長すぎるため、家事や育児にあまり関われない。

- ・保育所、幼稚園の数が少なく、増設予定もない行政の責任として計画化、実施すべきと思うが、意識が高くないよう非常に残念。保育所利用者の内、別保育園の家庭が少なくない。別利用者は子供、親共に非常に負担が大きいので、改善されるようお願いしたい。
- ・子供が2人生まれ、仕事に就きたいという思いが少しずつありますが。しかし、現在の保育所の状況では空きもなく、幼稚園に通わせてパートをととも考えましたが、夏休みや行事等があるとなかなか毎日働くのは難しいのかなと、迷ってしまいます。市内の幼稚園で長期休暇中保育を実施しているところは無いようですが、市外にはこども園だったり、休暇中保育をしているところがあるので、小金井市は仕事を持つ親には非常に住みにくい町だと思います。
- ・保育園よりも働く母の悩みは小4以降です。民営化しても保育園のようにポイント制でも良いので。学童の時間を延長して下さい。4年生以降も、19時、20時まで預かって下さい。
- ・市立の保育園の障害児枠に対し、精神科医が年5回も相談ののってくれるのは、本当にありがたい。障害児を担当する保育士は障害に対する勉強の場を業務として作り、質の向上をはかるべき。保育士全体も発達障害等の勉強の場を、どんどん作って欲しい。
- ・待機児童に対する対応を公表して欲しい。
- ・障害児が入れる保育園や幼稚園を増やして下さい。
- ・学童を市の一方的な都合で、民間委託する進め方に不安と不満を感じています。指導員と保護者で作り上げた環境をあまりに軽く捉えている気がします。全入の保障がない民間委託は利用者や子供にとって決して良いものになりません。子供の権利として全入だけは確保して欲しいです。現在、上の子が学童に入っていますが、ニーズとしては、保育延長（19時）よりは全入の維持が優先です。下の子が学童に入った時も、小金井の学童の保育の質が守られている事を強く望みます。
- ・現在育休中ですが、保育園に入所できるかどうか大きな不安がある。希望する保育園に入所するため、育休を繰り上げて仕事に戻らなければならない場合もあるし、その不安がなければ赤ちゃんの育児ももっと楽しくゆったりと出来るのに。保育所の不安を感じるのとはとても残念なことである。
- ・保育園で高年齢4～6才に対し幼稚園と同等の教育が行えるようにしてほしい。又は、幼稚園の延長保育時間を18～19時までにしてほしい。
- ・現在、認可保育園に通わせています。私立ではなく公立の保育園については保育者の人材の確保が充分でないと聞きます。保育者の十分な確保を望みます。
- ・保育園への預けやすさ。（待機児童が多い、0歳児で4月入所できないと入所にしにくい現状）。働く女性が増えているので、認可保育園を増やしてほしい。
- ・今は公立の保育園に入れて環境にも満足していますが、民間委託になると聞いてとても不安です。先生がたびたび代われれば子供達も不安になるし、相談出来る先生もいなくなると思います。園を増やす事も大切ですが、質が落ちてはかえって親や子が不安になるので、もっと父母の声を聞いて安心できる保育環境を作って欲しいです。
- ・幼稚園をもう少し増やし、できれば給食保育にしてほしい。
- ・幼稚園の数が少なく、自宅近くに希望する幼稚園がなかった為、バス通いになってしまった。出来れば歩いて行ける近さの幼稚園があれば良かった。また、預かり保育を行っている幼稚園も増えて欲しいと思った。
- ・学童保育が18時までであることと、学童の父母会の活動が負担なのが不満です。子どもが複数いたりすると毎週のように土日に予定が入り、何のために学童に入れたかわからなくなります。休日は家族で過ごすことを重視して土日の学童の行事は最小限にして欲しいというのが本音です。また6年生まで放課後毎日でも安全にみてるサービスがあれば助かります。
- ・保育園や幼稚園での園庭開放などもう少し情報があると利用しやすいと思います。市報の児童館のように予定が記載されているとわかりやすいです。
- ・幼稚園を預け先として活用させて欲しい。延長保育、夏休みの預かり、給食制にするなど。
- ・保育園が少なすぎる。待機児童の解消にもっと力を注いで欲しい。今後の就労するにあたって非常に不安です。もし保育園に入ることが叶わなくても、幼稚園の預かり保育（長期休暇中、また夕方遅めの時間帯）が充実していれば就労しやすい。そうした制度がより充実するようにするか、そのような市立幼稚園を設立して欲しい。
- ・小学4年生になると学童もなくなり子どもが1人で親を待つ時間が長すぎる。放課後教室等にもっと力を入れて欲しい。
- ・4月より保育所に入りましたが、1年待機しての入園でした。入園後は保育所の先生方の保育にとっても満足しております。日々の子育て相談もできて、悩みも分かち合いながらなので気持ちの面でも助けて頂いています。ただアレルギー等病気も多いので病中、病後のサポートもしていただくと共働きの親としては更に働きやすい状況になりますので是非そういった制度が前進することを望みます。
- ・息子は一年生になります。パートの就労につきたいと思います。できれば学童保育所に入れずに働けたら良いと思っています。そのような者にとって、放課後学校で遊べることや長期休みの間も学校で遊べるようだと子どもの居場所として安心です。そのような体制を整えられたらありがたいです。
- ・親の急な通院または不定期な通院でも利用しやすい保育園の一時預かりの仕組みがあるとよい。市内に幼稚園が少なすぎる。特に緑町周辺はぼっかり穴があいている。遠い幼稚園ばかりである。市内の幼稚園を選択できず、市外の幼稚園に行かなくてはいけないのはおかしいと思う。通園の距離がもっと短くなるよう、数ヶ所幼稚園が増えるよう、市の支援と働きかけをお願いしたい。
- ・保育園の増設またはこども園や幼稚園延長保育の充実など、よりサービスが拡充されると嬉しい。
- ・幼稚園の長期休暇中の預かり保育をして頂けると嬉しいです。
- ・今現在の他市に誇れる保育園、学童を維持して、子育て世代を取り込む宣伝にして下さい。子育て世代が多くなると、高齢者にも良い刺激になるし、子ども達にも近所のおじいちゃんおばあちゃんから教わることは沢山あり、相乗効果になると思います。
- ・保育園（認可）の延長保育が月単位でしか申込みが出来ないのが不満である。他自治体のように「日」単位にして欲しい。その他、開園時間等、現状維持ではなく、よりよく改善して欲しい。
- ・子育てに安全な街ではあると思うが、昨今の子育て世代の移入などにより、乳幼児が増加し、保育所が足りていない気がする。

- ・保育園の一時預かりは予約が取りづらいうえ、慣れない場所で気軽に預けづらい。ゆりかごのような場所で預かって欲しい。
- ・保育園の数が少なすぎます。近隣市では保育園を増設し、待機児童を減らしています。小金井市は全く努力しているように見えません。友人、知人で保育園に入れたくても入れず、職場復帰を諦めたひとが多数います。1つでも2つでも増やして頂くことをお願いしたいです。
- ・民間委託等、色々な課題はあると思いますが、運営形態がどうであれ保育士の方々の気持ちや体力にある程度余裕をもった状態で、保育業務ができるような状態を維持して頂きたいと思います。自分の子どもであっても気持ちや体力に余裕がないとついつい言葉等がきつくなってしまうことがあると思います。そのような意味で日々子ども達に接する保育士の方々が気持ちよく仕事が出来ると環境を整えてもらうのが重要だと保護者としても考えます。
- ・保育園に入るのに仕事が見つからないと（仕事がないと）入れないと聞きましたが、逆にして欲しい。仕事をしたいのに保育園に入れないとできない状況に違和感があります。現在子どもが1人ですが2人目を考えた時などにも子どもを預ける場がないと仕事もできず諦めなければいけないのはおかしいと思います。
- ・保育園、幼稚園施設の充実。
- ・認可保育園は内容的に良いと思う。しかし預かり時間は他市と比べて短いのでは。学童保育に来年から入れるが、長期休みに8時半開所は遅すぎる。都心に9時勤務開始で就労する保護者は非常に多く、その場合7時半までに家を出なければならぬ。少なくとも8時には学童が開所してくれないと困る。小学1年生に1人で家を出て、鍵をかせさせるのは酷です。
- ・学童保育を小学3年生まででなく小学6年生までにして欲しい。
- ・認可保育所を増やして欲しい。それがなかなか出来ないのなら認可外保育所に通う世帯へ補助金を出して、保育料負担が認可と差が広がらないようにして欲しい。直営の保育園を維持し、保育の質、向上に関わり続けて欲しい。公立園の保育士は市民の財産でもあります。保育士を採用し、経験を積んで来た人達は保育士として市民の役に立つべき。子どもにやさしい街が発展するのです。給食、学童保育所、保育園、障害者施設直営体制を堅持し、責任を持ち続けて子育てしやすい街のリーダーに小金井がなって欲しい。
- ・仕事をしたいが、保育園に入れず。育児休業中だが保育園に入れなければ仕事を辞めなければならない。1歳児の狭き門、待機児童の問題をどうにかして欲しいです。
- ・幼稚園が少なく、また保育園も近くにない。働きながら安心して、子育てができる街からはほど遠い。教育の質、環境（小、中学校）とても良いものでもったいないと思う。少しずつでも変えていって欲しい。
- ・小金井市が行っている子育て支援をどのように利用すればいいのかわからなく、なかなか利用できていないです。経済的に生活がとても苦しいが、子どもを保育園に預けることが出来ず、仕事が出来ていないことが、一番の悩みです。今後どうやって生活、子育てをしていけばいいのか、本当に悩んでいます。保育園に入れるようにして欲しい。
- ・スマート保育園等、小さくても良いので保育園設置を増やして欲しいです。
- ・就業していないとフルタイムの保育サービスを受けられず、求職することもままならない。他市のように公立の幼稚園がなく、子育てにかかるコストが高く感じる。
- ・学童保育の延長を強く希望。朝8時半からを7時に、夕18時を19時に、保育みたいにして欲しい。時間帯だけでもいいので。4～6年生まで希望したら学童保育に入れるようにして欲しい。
- ・保育園を増やして欲しい。認可外保育園利用に対し助成金を出して欲しい。
- ・市内に幼稚園をもっと作って欲しい。
- ・仕事をする親を前提としたサービスに偏らないで欲しい。小金井市は他市と比べて子育て支援が遅れている気がする。財政の問題や行政の複雑な事情はあると思うが、それはそれとして取り組んで欲しい。子育て環境の今以上の改善をよろしくお願いします。
- ・今の保育園を基本にして支援を拡大、充実させて欲しい。待機児童対策は重大だが安易な民間委託や株式会社の参入は止めて欲しい。信頼できるところに運営して欲しい（公立社会福祉法人）。学童保育に関しては、利用後と利用前では、保護者の考え方が違ってくる。
- ・外国人（留学生）向けに低料金で利用できる保育園を希望。低料金でなくても、そもそも待機するように言われ、他の市の保育園に行かせている。是非、小金井市での保育園を増やしてほしい。
- ・仕事に復帰したいが保育園に入れず思うように出来ない。一時保育も思うように利用出来ないで、利用枠が増えてくれると嬉しい。
- ・市立保育園の一時預かりの日数が少なく、また人数も限られているため、なかなか利用出来ない。幼稚園の情報などが欲しい際、どうしてらよいか分からない。
- ・母親が妊娠中の時も保育の利用が出来れば良いなと思いました（今、切迫早産だが、私的利用でしか申し込めない）。
- ・他市で暮らしていました。待機児童ゼロでも実は一時預かりの受入分まで、保育児童を受け入れてしまっている状態で、我が家のように時々保育をお願いしたい家庭にとっては、いざという時でも預かってもらうことは出来ず大変な状況でした。待機児童を無くすことは大事ですが、どこかにしわ寄せがないよう、強くお願いします。
- ・保育施設の充実を図って頂きたい。待機児童ゼロの市を目指して貰いたい。そうすることで、すべてではないが魅力のある市になっていくと思います。
- ・保育園も学童も民営化の話が、実行される日程を前提に進められている点が不満。小学校の給食の委託についても同様。メリットばかり強調している印象だが、デメリットも勿論ある。予算の問題があることは知っているが、子供に関わる削減より先にできることはないのかと思う。そういった点は説明不足なのでは。
- ・認可外の保育料は至急解消すべき。0～2才くらいまでは認可入所は難しく、認可外で子供も親も地域の関係を作っている現象がある。そのような家庭に「認可が空きましたから移って下さい」というのは、地域の関係を断ち切ることに繋がる。子供が安定して育っていきけるよう、一刻も早く保育格差を解消して下さい。
- ・現在保育園の待機児童問題がありますが、数年後は同じ事が学童で起こるのではと心配しています。こちらの強化もお願い出来ればと思います。

- ・年度始めで入れる保育所がほとんどなく困った。復職をそこまで待てない人も多いと思うので（制度はあっても民間ではなかなか利用出来ない会社も多い）、途中入園しやすい制度があると良い。特に2、3月生まれだと、認可園にはほぼ入れないのではないのでしょうか。認証に空きをみつけて入園し、現在一応認可待ちをしていますが、もう子供も今の園にすっかり慣れ、園の方針も親としても満足しているため、出来ればこのまま認証に通い続けたいが、あまりにも保育料の差がありすぎる。都と市で違うのかもかもしれませんが、子供達には平等に教育を受けたい権利があるので、この料金の差が小さくなって欲しいと思っています。
- ・待機児童がいらないような保育施設の充実。もしくは認可外保育所に預けた時の金銭面の補助の充実を希望します。
- ・保育園の数が少なく、なかなか入所出来ない。姉と弟が別園に2年近く通い負担が大きかった。保育園施設を増やしてほしい。
- ・待機児童の解消を切実にお願いします。フルタイムだけでなく、パートやアルバイト（週数日）の場合も1年間通して、預けられるようにして頂きたい。
- ・保育園の数が少ない。又認可保育園の倍率が高く、仕事に復帰出来ない環境。幼稚園などでももう少し延長保育などがあるとパートの方などは保育園でなくても利用出来るのではないかと思う。共働き夫婦には、とても子育てにくい環境。安心出来ない環境かもしれません。
- ・幼稚園の保育料の負担が大きく、近所に園がないため他市の園に通わせており、バス代などの負担が更に上乗せになって経済的に厳しい。校外、園外の習い事に通わせる余裕がない。小金井市の園の充実を願う。
- ・今は時短勤務を使用しているが、それでも保育園のお迎えは18時となる。通勤時間も長いので、フルタイムとなるとお迎えは早くとも19時になる。小学校に行くようになったら、学童はどうなるのか心配している。職場の人に聞いたところ、ほとんどの区で学童は6年まで入れ、人数は減っていくがそれでも預けていると言っていた。子供の性格にもよるかもしれないが、希望すれば6年まで学童に入れる制度があれば安心出来る。
- ・認可保育園が足りない。入れず退職する人が私を含め多い。幼稚園もなぜ市立がないのか。
- ・認可保育園に入れずに憤りを感じる。産休がとれる仕事ではなかったのが妊娠して仕事を辞めたが、その後の生活が苦しく、すぐにでも働かなければならなかったが、保育園探しに苦労した。仕事をしていなくても入れる所を見つけて仕事も見つかったが、パートタイムでの認可でない保育所の料金はかなりきつい。
- ・一時保育よりもっと気軽に1、2時間くらい子供を預けられる施設が欲しい。幼稚園の長期休暇のみ預けられたら、パートにも出やすくなるのにも思っています。
- ・認可保育園が少ない事。変則勤務の者が安心して子供を預けられる施設がない事（24時間託児など）。仕事との両立が難しいです。
- ・保育所が不足していて希望園になかなか入れない。子供向けの民間施設がもっとたくさん出来る様な活動をして欲しい。せっかく学力的に評価が高いのだから、もっとアピールして「教育・子育てといえば小金井」と言われるようになって欲しい。
- ・延長保育の時間をもっと増やしてほしい。保育所19:30~20:00（学童も）。
- ・保育園の民営丸投げ、反対です。
- ・小金井市の幼稚園は預かり保育がなかったり、あっても時間が短い等、充実していないように思います。子供を幼稚園に入れていても、母親がパートで働いたり出来る様に預かり保育が充実すれば、母親の選択肢も広がると思います。
- ・保育所作り頑張ってください。
- ・正社員で働いている母親へのサポートばかりでなく、アルバイト・パートで働く保護者へのサポートも強化して欲しい。学童未満の子供が一人で家にいることが不安です。毎日ではなく週に数回利用出来るような（学校から直接行ける）場所があればいいのにも思います。家事・育児を優先させて働きたいと考えている母親は多いです。
- ・幼稚園が近くにない。給食のある幼稚園が少ない。
- ・保育所が足りない。増やして欲しい。一時保育の毎月の預かり日数を増やしてほしい。
- ・保育園ばかり出来ているが、幼稚園に通園させている身として幼稚園が市内から減っていき、他市までバス代や送迎の手間をかけ通園されていることを分かって欲しい。
- ・引越しをして来て、子供の幼稚園探しで大変でした。「どこもいっぱいです。」と言われ、また4月度入園を希望して10月に願書記布の際にたずねると「空きはありません。」と言われた。児童数が多いとは思っているのですが（理由が仕事の転勤のため急だったのですが）、市の児童数に応じた枠があったらと思いました。
- ・とにかく待機児童をなくして、安心して働ける環境を作って欲しい。ある自治体では保育サービスと働くママのマッチングをするコンシェルジュがいるとのこと。働きたい人はたくさんいるので、そのようなコンシェルジュがいるとありがたい。幼稚園の預かり保育を利用したいが、不定期で~17時までのため、仕事をしている人にとっては当てに出来ない。あまり意味がないのでは・・・。月~金の9時~18時まで預かって欲れないと利用出来ない。
- ・認証保育所に通わせているが、認可と比べて経済的負担が大きい。育児に関する公的支援は、全て均一であるべきと考える。
- ・出産後に精神的不安定もあり、出来れば職場復帰を希望していますが、保育所不足のため復帰出来ません。経済的ではなく、精神的安定のために仕事をしたいと思っている人もいると思うので、そういう人のためにも保育所を増やして欲しいと思います。
- ・一時保育に登録していますが、病気以外の急な用事の時に子供を預けられません。車もないので遠くの保育園などには行けず・・・。
- ・家計のため働きに出なければと考えていますが、学童入所のための条件が厳しく悩んでいます。もう少しゆるい条件で高学年まで、または通年でなくても必要な時に預かってもらえるシステムだと助かります。
- ・保育園や学童など、もっと充実して数を増やして欲しい。そのためには、そこで働く先生方への手当などもきちんと考えていただかないと安心して預けられません。また、通学路の安全を確保してもらうよう整備してください。

## ■支援・補助金、医療費、予防接種 (59 件)

- ・市で行われている子育て支援サービスについて、説明会をして欲しい。仕事をしているとなかなか参加出来ない。知らないままのサービスも多い。
- ・子供が5人もいるので、例えば、3人目以降は保育料無料とかにして頂けると助かる。もっと気軽に短時間でも安く(1時間100円~200円)子供をみて貰えると良い。
- ・ワクチンの助成や無料化、教育費のサポートなど必ず費用がかかるものはもっとサポートして欲しい。
- ・子どもに対する補助金が他に比べると少ない。幼稚園補助金や医療費の無料が未就学児までないこと。せめて、小学生、中学生までは無料希望。
- ・18歳まで予防接種(水疱瘡、インフルなど)全額とは言わないが補助を出すべき。
- ・坂がとても多いので、電動自転車の補助などもあるといいです。小金井市大好きです。今後に期待します。
- ・夜間、日祝祭日に対応できる小児科が市内にあればよいと思う。
- ・乳幼児医療費助成と同様に、中3までは所得制限なしで医療費を無料にしたい。小学生に上がり、突然大人と同じ3割負担というのは非常にきつい。通院回数が多ければ負担は大きい。
- ・3人目の補助金など金銭面でサポートしてほしい。
- ・医療費助成に所得制限を設けないで欲しい。
- ・民間のベビーシッター等を利用する場合の費用の補助制度があると嬉しいです。
- ・小・中学生の医療費無料化(無料化している市町村多数あり)。
- ・医療費助成など、子どもの医療費の負担が高校に入る位まで無料がいい。
- ・環境については大満足。幼稚園の補助金が少ない。23区のように、区立幼稚園がほとんどない。私立幼稚園は月々の保育料が高く負担が大きい。
- ・乳幼児医療費助成を、小学校在学中も使えるようにして欲しい。
- ・日常では特に不満と言う事はありませんが、子どもの医療費については他の自治体よりも非常に遅れていると思います。子どもは何かと病院にかかることが多いので、今後負担が大きくなってくると思うと不安。改善されることを期待しています。
- ・児童館での教育・教養の充実を望みます。塾ほどまでではなくとも、小学校の授業を補う内容(金曜クラブのような)の活動(例えば、ボーイスカウトのようなもの)をもっと充実して欲しい。また働いている人向けに、夕方まで有料児童館(課題授業あり)もあると助かる家庭もあると思います。テレビで放映されていましたが、ある地方市では実績のある施設があるので倣うなどして、市の教育環境を変革して欲しいと思います。

## ■保健センター・家庭支援センター・市民交流センター (73 件)

- ・児童館、保健センター等があるのは知っていたが、引越して初めて小金井に来た人間にとって、場所や開放時間を知るには情報が少な過ぎると思う。例えば、ココバスや駅、子供用品を扱う店等に協力してもらい、ポスター等で広めて頂けたらと思います。
- ・妊婦検診の助成がもう少しあると、負担が少なく安心して病院の検診も受けられる。エコー検査も無料にしてもらえる嬉しい(負担金が多いような気がする)。
- ・「ゆりかご」のような施設がもっと近所にあると助かります。市民交流センターをもっと有効活用してほしいです。
- ・乳幼児健診を保健センターまで行かなくても良いように、東センターや近所の学校等で受けられたら嬉しい。
- ・支援センターゆりかごが日祝日も開いて欲しい。
- ・保健センターの駐車場の増設希望。「ゆりかご」に連れて行きたくても行けない。
- ・小金井市に転入して3年になりますが、子育て支援に力を入れている自治体だと感じます。我が家は父親が土曜も勤務(週6、年300日勤務)なので、母子で過ごす時間が非常に長く、「ゆりかご」の存在は大変ありがたかったです。以前はよく土曜に利用しました。もう少し市の中心にセンターがあると尚、嬉しいのですが。又、3歳児検診なども最近次男が受けましたが、保健師の方の対応も丁寧で安心感があり、食育・生活に関する指導も、紙芝居形式で工夫されており子供もとても楽しみ、内容もしっかり記憶しているようです。関係者の皆様のご努力に感謝しています。
- ・健診等で利用する保健センターが駅から遠く、ゆりかごも同じ施設内なので、駅から近い場所にあると利用しやすいです。またはココバスを走らせて欲しいです。
- ・子育て支援センターを利用していますが、とても助かっています。家で子供と二人で「辛いな」と思った時はゆりかごを利用しています。今日は誰とも話さなかった、という日もある中で、バスの中などでお年寄りに話かけられるとホッとします。赤ちゃんとお年寄り、うまくつなげられないでしょうか。
- ・ゆりかごはとて遊びやすく、子供にとっても刺激があつてとても良い場所で満足している。
- ・保健センターなどでのイベントに参加したいが、8組など、ごく少数の人しか参加できず、受付開始日に電話しても、すでに締め切られていることが多い。交流の場に行きたくても、定員数が少なすぎるので行けない。
- ・うちの子は言葉の発達が遅れているのですが、保健センターのパンダの会、コアラの会で、とても親切にしてください。だんだん遊びながら興味も出てきて言葉も少し出るようになったので、とても助かりました。願わくば月1ではなくて月2回くらいに増やしていただければ、もっといいなあと思いました。今度は、きらりの親子通園に入ることができました。こちらも、とてもいい支援の場所でありがたいです。これからもよろしくをお願いします。
- ・市民交流センターを教育、保育の充実の場としてもっと活用してほしい。市主催のイベントなど子供向けの会をもっと企画してほしい。
- ・ひろば事業は三鷹市や武蔵野市のひろばが大変充実しており、電車に乗ってそちらのひろばを毎週利用している。毎日のように歌、手遊び、工作などがある。特に武蔵野市は、コミセンを拠点としているため、地元のおじいちゃん、おばあちゃんが集まって子どもと遊んでくれるため、母親としてはとても助かっている。またコ

ミセンの和室はスペースが広く、子どもにとっても良い。

- ・こども家庭支援センターでやっている1才児講座のようなものを、2歳、3歳、4歳、5歳、・・・と沢山やって欲しい。育児で困っているのは1歳児だけではないので。その年代で困っている事は違うし、その都度アドバイスがほしい
- ・「ゆりかご」のような施設は駅前にあるべきです。バスで行くのは不便だし、駅から遠いなら駐車場を(有料)を作るべき。駅前に子育てセンター、子供図書館など作って欲しい。
- ・東小金井駅周辺から保健センターへは遠すぎます。「きらり」内や中間地点に出張所などでもいいから作って下さい。武蔵小金井周辺には手厚いのに不公平です。よろしくお願いします。
- ・児童館の乳児の部屋が狭くていつも人がたくさんいて思いっきり遊べない。
- ・婦人会館や東センターでも何かイベントを開催して欲しい。
- ・安い物件を利用して、保育ママや子ども向けの施設を作って欲しいです。どの施設も駅から遠く、利用しにくい。駅前にせっかく立派な交流センターがあるので、そこに子どもが交流できるような児童施設を作って欲しいです。一階のフリースペースがせっかくあんなに広いのでただ机を置くだけでなく、もう少し有効な場にして欲しいです。子どもだけではなく母親父親も息抜きができるような施設があったら是非利用したい。情報をもう少し幅広く集約された情報サイトが欲しいです。
- ・支援センターの人が入り込みすぎて遊びづらい。もう少し色々考えるべきだと思う。

## ■遊び／児童館／図書館(124件)

- ・公共の遊び場、プールなどの施設を充実させてほしい。
- ・現在、新小金井駅付近に在住ですが、ベビーカーで行ける場がありません。隣の武蔵境の図書館のような施設に行きたいと思いますが、新小金井駅には、ベビーカーのスロープがなく、外出できにくい環境です。
- ・図書館の充実をお願いします。
- ・財政難は承知しているが、児童館や図書館など近隣の自治体に比べてひどく古びていて、利用者を満足させられていないと感じる。立て直しは高額すぎるので、せめてリフォームしてもらえれば非常にありがたいです。ママ友の中には、小金井で子育てしたくて引っ越しされて来た方も数多くいるので、もっと魅力的に設備をアップすれば、更に活性化した町になると思います。
- ・設備の良い公園を作って欲しい。
- ・児童館の数を増やし、子供でも通いやすくなるといい。産後の支援はとても助かりました。ありがとうございます。
- ・図書館、支援センターなどの支援施設が近隣の行政に比べると古くさく、楽しく使用できるところがないので充実させてほしい。
- ・市内の児童館とかもつときれいにして欲しい。「古き良き児童館」と言った感じで母親的には気分的にあまり盛り上がりすぎず飽きてしまう。
- ・日祝日に子どもを連れて遊べる施設(児童館のようなもの)を作って欲しい。
- ・図書館の充実。ココバスを早朝から乗りたい。小児科を増やして欲しい。
- ・児童館の幼児グループと1~2歳のグループで作って欲しい。来年幼児グループに参加しようと思っているけど、2歳なるかならない位でも児童館の乳幼児の集まりだと充分身体を動かしたりもできず、赤ちゃんにも危険なので。
- ・未就学児の集いの場であるゆりかごや児童館にはよくお世話になりました。これらはとても充実していると思います。
- ・児童館などを利用していると、小学生などが来る時間になると幼児は遊びづらい。
- ・各児童館の0才から遊べる子育てひろばを常設し開放も9:00からにしてほしい。
- ・児童館、図書館の施設が古い。子育てを始める際、オムツ替え、授乳できる、靴を脱いで遊ばせられる場所が近くにない外出しにくかった。歩けるようになれば公園に行けるが、それまでは不便な生活だった。
- ・児童館、公園以外に子供達が安心して遊べる施設が増えると良いなと思います。
- ・貫井北にできる公民館、図書館には、小さい子どもも大人も一緒に本を楽しめるような、畳の部屋などがあると嬉しいし、食事もできて一日中友達と過ごせる場所にしてもらえるとありがたい。今後も色々な行事や子育ての力になっていただけることを望みます。
- ・何か教育サービスを受けるにしても坂上なので、やや行くのに抵抗がある。
- ・児童館、図書館の数が少なく、雨の日の遊び場に困っています。
- ・大きな公園があり、ゆったりとした環境が子育てに適していると思います。
- ・図書館を充実させてほしい(武蔵野プレイスのような施設)。子ども達がめいっぱい体を動かせる場所と機会を充実させてほしい。
- ・もう少し子どもが外で遊べる環境が欲しい。公園を増やすなど、検討して欲しい。
- ・保健センターの離乳食教室やむし歯予防教室は、とても勉強になり参考になったので、回数や定員を増やしてほしい(離乳食教室)。
- ・児童館がもっと開放的で子どもたちのたまり場になってほしいと思います。
- ・未就学児用の屋内施設が少なすぎる。児童館の催しも伝わらない人もいると思う。図書館が小さすぎる。小学校の図書も少ない。他の図書館からの相互借り入れが多く、待ち時間が長い。
- ・市境に住んでいるため、全般的に市のサービスが受けにくい環境だと思っている。例えば、Cocoバスが通っていない、学校(公立小中学校)が遠い、公民館、児童館が遠い、図書館が遠い。公民館、児童館、図書館は駐車場もないので行けない。

- ・児童館等、子どもの遊び場も不足のため、他市を利用しているが、やはり市外のために行事等に制限があり、子どもは残念に思うことが多い。通学路にもっと安全な道を確保してほしい。細く自転車と共用するような道を歩かせなければならず、心配である。歩道、自転車道は別々に確保してほしい。
- ・外で子供が少しの時間でも気軽に遊べるような環境だと思える。どこの公園もボール禁止。これはどうにかありませんか。
- ・周辺には、いくつか小さな公園がありますが、サッカーや野球などの球技を自由に楽しめる環境がありません。小学生たちはいつもサッカーや野球などの練習、遊び場を探しています。子どもたちが、周辺の住宅に気を遣うことなく、のびのびと遊べる広場が必要です。
- ・週末父親が仕事だと遊べる場所が少なくて困ることがあります。「週末イベントメール」などのサービスがほしいです（近所でやっているフリマや子供向けイベントなどのお知らせメール）。
- ・小さな子どもを遊ばせながら、同じ年代の子どもを持つ親や保育士さんなどのお話や相談できる人がいる場所は児童館や保健センターなどがあるが、距離がありなかなか利用する機会がなかった。保育園や幼稚園での園庭開放などももう少し情報があると利用しやすいと思います。市報の児童館のように予定が記載されているとわかりやすいです。
- ・室内型の子どもが遊べる場所も不足していると思います。児童館やゆりかごは狭くて歩き出した子どもが遊ぶには適していないように思います。
- ・常設プレイパークがあればいいと思います。
- ・東小金井周辺に教育、保育環境の施設が少ないように感じます。保健センターやカルチャーセンターのような子ども達がいろいろ学んだり遊べる施設が出来るといいと思います。
- ・農業体験や野外活動を通じて体力、知力作りをもっと充実させて欲しい。公園や緑の多い小金井市の特徴を生かして放課後に子ども達が安心して遊べるプレパークなどがもっと増えたら良いと思う。夏休みのわんぱく夏祭りなどはとても素晴らしい事業だと思う。今後も続けて欲しい。
- ・児童館や図書館等、放課後子ども達が過ごせる場所（大人の目がある）を充実させて欲しい。
- ・公園に行くときよく犬のウンチが落ちていて子どもが遊ぶ環境的にどうかと思います。転んで顔とかについて病気になるって思ってしまうのですが、考えすぎでしょうか。
- ・産後の母親のケアはとて有効なので今後も継続した方が良く思います。図書館や公民館を充実したものにしたいです。図書館には自習スペースを作り、調べ物をしながら自由に勉強できるようになるといい。自宅より集中できる。公民館は調理が可能な部屋、実験などができる部屋、音楽を楽しめる部屋（防音のスタジオみたいな）などを作り、子ども達や保護者が企画したイベントに対応できるようになるといい。武蔵野プレイスが近隣では参考になる。
- ・未就学児のみだけでなく、小学生も利用できるような施設を増やして欲しい。
- ・児童館はイベントがあると行きやすいので、これからもいろんな企画をして下さい。
- ・小学校高学年まで子育てを支援してくれる場所があると嬉しい。現在の児童館も年齢・曜日等で毎日に行けないので、母親、子供同士が集まれる場所があると良いと思います。
- ・ゆりかごや児童館にはとても満足している。職員の方が皆さん親切で安心できる。ゆりかごのミニコンサートは楽しいイベント。遊び道具も充実していて親子とも楽しめる場所。児童館の昼食会は、皆で同じものを食べることができる貴重なイベントで満足している。美味しい。公園はきれいで嬉しい。
- ・児童館が近くに利用が難しいので、児童館の様な所が増えるとありがたいです。
- ・地区ごとに違って良いので、多様な児童館の設置。
- ・日曜日子どもを遊ばせることのできる場が欲しい（支援センター児童館）。
- ・予約なしで行けるイベントを開催して欲しい（保健センターでは予約して離乳食の講義などを行っているが、子どもの体調によって行けなかったりするので、予約なしで行けると嬉しい。その月齢にあった関わり方を教えてもらったり、月齢の少し離れた子とも関われる場があってもいいと思います）。
- ・子供がのびのびと遊べる公園が地域に少なすぎる。私はわざわざ小平や国分寺の公園に行きます。小学生の子供達も困っている。小さい子供ももちろんですが。図書館についても本はたくさんあるけれど、年齢ごとに子供達を読んだら良いのか全く分からず並べてあるだけ。小平の図書館の方は、季節ごとピックアップした本が子供達の広場に表紙が見えるように並べてあっている。小金井も本館でやっていますが、2階の入口の外側で手に取りづらい。子供達が大人になった時、小金井で子育てしたいと思えるような環境にして下さい。お願いします。
- ・児童館の幼児グループはとても楽しく、大人も子供も毎週楽しみにしている。
- ・キレイで清潔な母子が集まれる施設の増設。小規模でも良いので、出来るだけ徒歩圏内にあると良い。子供をもっと気軽に預けられる制度（一時預かりを含む）（金額・条件）。
- ・児童館を1〜3才まで利用させて頂いています。幼児グループに上がると保育ルームへの立ち入りが難しくなってきたり、ちょっと行きづらく感じることもありました。子供が安心して走って遊べる屋外屋内施設が欲しいと思いました。
- ・小金井市の子育て環境や支援は良いとは思えない。乳幼児健診の場所・時間帯も悪く時間もかかりすぎて、子供をぐずらないように必死だったことしか覚えていない。子供を飽きさせない工夫（読み聞かせなど）があれば良いと思う。
- ・子供が安心して遊べる公園や広場を増やして欲しい。子供が運転する自転車に対する対策を充実させてほしい。

#### ■子育てその他（105件）

- ・妊婦時代、赤ちゃんの子育て時代、幼児期、小学校（姉）・・・とその時に応じて、子育て支援事業を利用させて頂きましたが、行政の管轄が違うのか、もっと連携して貰えたら利用する側はスムーズなのだと思う事がありました。妊婦時代の両親学級を児童館やゆりかごで行えば、出産した後の行き場が分かり安心できると思います。赤ちゃんの予防接種や検診でもいいと思います。保健センターには行っていても、「ゆりかご」を知らなかったという話もよく耳にします。エンジェル教室を児童館でやり、回数を増やすとか。もっと利用する側

- の立場で、流れを考えて頂きたいです。
- ・駅のトイレにおむつ替えシートや、乳児を寝かせておける所があったらと思います。
  - ・地域の定年した世代と、子供達の関わりがあったら良いと思う。定期的であれば子供達も安心・安全に過ごせる場が増えるのでは?この時代、なかなか個人的に違う年代の人と関わるのは難しいので、そういう機会を設けて貰えると嬉しいです。
  - ・防災用スピーカーからの音が聞こえにくい等の意見を耳にしたことがあるので、教育機関等がもう少し横のつながりを強化して、子ども達の遊び場など必ず音が聞こえるように配慮および確認をして頂きたいと思います。
  - ・どんな支援があるのかわかりにくい。
  - ・パートナーの育児、家事協力は平日は一切受けられないため、母親の疲労とストレスは溜まる一方。もっと気軽に子どもを預けられる場所を求めます。現状は主婦には狭き門。手続き等も複雑すぎです
  - ・産婦人科のある病院が少ない。住んでいる地区に小児科のある病院が少ない。
  - ・初めての土地で大変不安がある中、小金井市の子育て支援は役に立っていると思います。ただもう少しゆるいママ友作りに特化したサービスが増えるとありがたいです。特に少人数での集まりや会合のようなサービスが良いです。1人で参加しても負担にならないもの。友人同士がすでに出来ているような多い人数でのサービスは不安をおおるだけだと思う。4人くらいの小さな教室などが良いと思います。
  - ・講座を受けたくても託児がないと参加できないので託児付きの講座があると母親もリフレッシュになると思います。
  - ・近所に手助けしてもらえ親族がいない家庭にももう少し援助等をお願いしたい。
  - ・保健センターなどに出向けば、情報、サービスをうけられるが、駅前やショッピングセンターにも、サービスを設けてもらえると利用しやすい。(預かりスペースや小金井交流センターでの活動など)。あとは、そのようなサービスがあった場合、みんなが平等に利用できるような配慮していただきたい。(予約などがわずらわしくないよう) 駅前に託児をもっと設けてもらいたい。
  - ・今後教育費がかかってくるのが不安です。この先、勉強の面で不安な事があると塾に通わせることになってくると思いますが、坂の下にはあまり塾もなく、習い事をさせたくても、坂の上まで行かなくてはならないので大変です。シルバー人材センターでやっている学習塾や英語教室を坂の下の集会所などでもやってくださると通うのも金銭的にもとても助かるので検討して欲しいです。
  - ・市が財政難の中、子育て支援等福祉に力を入れることは大変だと思いますが、子ども達が皆、心身ともに健やかに育つように協力していただくとより良い社会が作ってほしいと思います。
  - ・様々なことを実施しているのは知っているのですが、仕事と育児で毎日バタバタで、なかなかタイムリーに情報に触れることができません。サイト(市のHP)の閲覧のしやすさやメールニュース配信など、せっかくやっている活動や取組をもっと身近に感じられる情報伝達の方法を考えて頂けると助かります。特に我が家は転入してきたので、子育て情報が極端に乏しく引越してすぐはとても困りました。
  - ・支援策を積極的に使っている方と、そうでない方の差があると思う。消極的な方や友人などがあまりいない方が使いやすい方法を考えてほしい。
  - ・いろいろお金もかかりますが、子ども目線で取りくめたらいいなと思います。
  - ・制度や支援体制は知っているが、実際子育て中にゆっくり利用、相談をする暇、余裕がない。積極的に働きかけてきてもらえれば訴えやすいのかも、と思っています。
  - ・軽度発達障害は認知度が低く周囲の理解を得るのが難しい上に、助成や支援の幅が狭く保護者の経済的負担や、保育者の身体的、精神的負担も大きいです。障害児枠などで受け入れていただいても加配の必要性から保育時間が制限され就労できる時間が限られてしまうことが残念です。小学校への進学にも不安を感じていますが、どこに相談するのが良いのかわかりません。社会にどう馴染んでいけば良いのか、どのように生活していくのが良いのか専門的に指導または相談や支援を行ってくれる機関や部署を設けていただきたいです。障害をもつていても社会に受け入れられ安心して生活できる居場所をつくれるよう、お力添えいただけると幸いです。
  - ・子どもの環境に親が介入していく場面が多すぎるように思います。申し訳ございませんが、つかれました。親は、そっと遠くから見守るような形の保育所や学校が、あまり父母等の意見を気にせず、のびのびとできるような環境であることを望みます。
  - ・小さい子供にとって(自分で出かけるようになる低学年くらい)、危ない道が多い。車がスピードを出せない仕組みがもっとほしい(標識はあまり効果が無いように思う)。教育は小金井市は良いと聞き、期待している。先生方のモチベーションを上げられるように、色々な面で努力して頂きたい。
  - ・親子、子育て中の方が皆心から笑える町。声かけが簡単に出来ると良い。警戒するのではなく「こんにちは」って。「子供らしい子供」がいる町。
  - ・いじめという問題を懸念しています。いじめをなくす方向に、家庭と社会と両方からなくしていく努力をしていかなければと思います。子供が学校と家庭の間で、クッションの役割になるような場所があると理想です。親にも打ち明けられない事が起きた時に、心のよりどころとなり、間違った方向へ行かないように、子供が自分の人生に希望を見つけられるような居場所を作ってあげたいです。
  - ・子供が自主的に(小学生くらいから大人抜きでも)利用可能な教育(学習、スポーツ、趣味)施設が増えればと思います。市内で活動しているNPO法人(レッツ等)の情報等をもっと共有したいです。
  - ・NPOやNGO、一般市民の活動の方が的を得ている所がある。子供に同じ絵本を配るよりも、もっと違うことにお金を使って欲しい。
  - ・子供をみてくれている目が今は親くらいしかなく、息つく暇がない。子供が安心していられる所を増やしてほしい。地域の空き家など利用して、ほっと一息つける所が欲しい。又、そういう所で就労支援などが受けられるようにしてほしい。
  - ・短時間勤務制度を利用していますが、会社で3歳までと決まっています。勤務先も遠いので、時短が終わると思うと、このまま仕事を続けられるか不安です。3歳はまだまだ小さいですし、コミュニケーションをしっかりとりとれる時間が欲しいです。希望としては、小学校卒業まで時短勤務を利用出来る制度があるといいと思います。義務ではなくても、選択できるとありがたいです。
  - ・保健センターの両親学級やマタニティクッキングなど妊婦の友達作りができない(それが出産後のつながりやネットワークに繋がりが、子育ての不安を低減する)。もっとネットワーク作りのサポートをすべき。

- ・金銭的に支援もして欲しいが、小金井市に住む全ての大人達に子育てに対する意識を高めて欲しい。思いやりも必要だし、街づくりも子育てを知らない大人中心のものになっていて、ベビーカーが段差で通れなかったり、買い物の時自転車を置く場所が全く足りなく、子連れでの生活が困難に思う。電動自転車は駐輪場の上の車輪置きに重くて置けないので、子育てに優しい工夫をして欲しい。街づくりが変われば子育ての意識も高まっていくのではないかなと思う。
- ・インターネット等で予約ができたり、受付の順番がとれる小児科が増えるといいなと思います。
- ・散髪や銀行の振り込み等、ちょっとした用事を済ませるため、週に半日でも2時間でも子どもを見てもらえるサービスが駅前など便利な場所にあると非常に助かる。
- ・夜間子どもが病気の際、相談出来るようにして欲しい(電話)。
- ・初めての出産でどうしたらよいかかわからないので情報が欲しい。
- ・妊婦の時のコミュニティーやイベント相談のできる所がもっとオープンにあると安心して子どもが産めて、その後の子育てに楽しんで夫婦協力しあうと思う。
- ・障害のある娘を育てていますが、2才を過ぎるまで市に発達支援をする所がないのがとても不便でした。どこに相談したらいいのかも分からない手探り状態でした。障害がある、ないに関わらず、親・本人が希望する教育が受けられ、必要なサポートが受けられるよう、今後に期待します。子供の放課後の居場所作りにも力を注いで頂きたいです。
- ・子育てにはお金がかかるもの。先行投資くらいに思って、思い切って他市に跨れる市になって欲しい。
- ・行政サービスは母子家庭、特に経済的に苦しい母子家庭への支援は手厚いが、父子家庭に対する行政サービスは皆無に等しい。地方税は他の一般家庭並に課税されるのに、対価としてのサービスは地方税を納めていない、もしくは少額しか納めなくてもよいような家庭に偏っている。もう少し父子家庭が利用出来るような行政サービスを考えて頂きたい。
- ・土日の救急病院で専門医が少なく、みてもらえない点で困る。また木曜日休みの病院が多いので、ずらしてもらえるとありがたい。無料もしくは安い費用で学校の勉強の補習をやってもらえるボランティアのようなシステムがあると助かります。設問も多く大変でした。是非改善に役立てて下さい。
- ・親が子供をずっとみていなくても、子供だけでも安心して過ごせる場所がもっとあると嬉しいです(習い事や塾などではない場所)。様々な体験学習(国際交流・武道・スポーツ・芸術など)が日常的に出来る場所(土日など)が欲しい。
- ・核家族やひとり親の家族も増えているのだから、近所の施設(集会所)を寺子屋のように子供に開放して宿題を見てもらったり、昔遊びを教えてもらったりしてはどうかなと思う。
- ・地元で短時間の仕事出来るようなサポートをして欲しい。市から企業へ提案するなど・・・。
- ・H24年度は正職員として働いていましたが、自分の子供と向き合う時間が欲しくて(必要で)、H25からは非常勤職員として働いています。お陰で子供達の様子は安定しましたが、一方経済的には大変苦しい状況です。もう少しゆとりをもって子育てできる状況・環境だと助かるのですが・・・。今後の市政に期待しています。
- ・「きらり」の開設を心待ちしていた。市の財産となるよう広めていって欲しい。どの子供でも地域で育っていけるよう、様々な支援を期待しています。
- ・市のホームページ等でもっと子育てに関する情報が得られるといいと思います。調べづらいと感じます。市の事業だけでなく、定期的に行われるイベントや遊び場(公園などでの)の情報を、まとめて探すことが出来るとうれしいと思います。

#### ■市に対する意見、安全面等(32件)

- ・NPO法人の方が頑張ってくれていることが多いと感じます。市の予算の組み方など不満があります。市役所に働いている人達も人ごとで動かず、常に前向きに使命をもって動いて欲しいです。ボランティアのスタッフや現場スタッフはとてもよくしてくれるので頭が下がります。
- ・税金を払っている市民の権利として行政への期待や支援をありがたく利用させて頂くのは良いことではありますが、個人的な意見としては、今現在かなり充実した状況であると思い、これ以上の改革を子育てに費やす必要性はないのではないかと思います。子供を産んだ親として、親の義務を果たすのは当然であり、何でもかんでも市に頼りすぎるのはいかげなものと・・・。
- ・歩道が狭い。又はない所が多く、子供を歩かせるのが怖い。
- ・歩道と車道の境界がない道路が多く、出掛けるときに怖いと感じます。また東分館のような公共施設でベビーカーは入れず、ベビーベッドがないので利用しにくいです。
- ・近所の公園でも昔のように子どもだけで遊びにいかせるのに不安を感じます。もっと安心して暮らせる街になればうれしいです。
- ・引越してきたばかりですが、自然が多く、人も優しく、とても子育てしやすい所だと感じています。保育所等についての支援も重要ですが、小金井市の良さは自然環境とおだやかな人間関係だと思うのでそれを大事にして頂ければと思います。
- ・国政では盛んに取り組んでいるように見えるが、自治体との温度差があるように思う。教育、保育環境の未来にあまり期待できない。
- ・教育ではないが、道の外灯が切れたままなど、暗い道が多く、夕方に子どもを歩かせるのに不安を感じます。外灯の設備点検などして欲しい。
- ・小金井、安全安心メール?不審者情報などとても役に立ってます。できればその不審者が逮捕された場合などの情報も発信して下さるとより安心して子どもを預ける事ができます。
- ・通学、通園路、駅の安全性を確保して欲しい。ガードレールのない狭い歩道、自転車の違法駐車、段差などのバリアフリー化。
- ・子供が安心して歩ける歩道が欲しいです。子供のおむつを交換できる場所がもっとあると助かります。ベビーカーを利用するにあたって、歩道橋に上がらずに渡れるようにして頂きたいです。

- ・まず小金井に関わるHP全般が非常に使い難い。一つの情報を得るために分かり辛いHPをたらい回しにされ結局よく分からず、ということがとても多い。きちんとした業者に作り直させた方が絶対に良い。高齢者などは見ることすら諦めてしまうのではないかと感じる。制度はあるのに情報の伝達の仕方が悪く、市民へ広がらないというのは非常にもったいない。子育て中、ほっとする時間などない中で情報をすぐに引き出せなくては、細かく調べることが諦めてしまうのでは。実際よく分からないことは先輩ママから聞くなどしていた。知り合いがいなかったら大変だったと思う。
- ・妻が外国人なので、外国人妻用の子育て説明書などが一冊あると便利。(母国と日本国で子育ての環境や国の支援の内容が大きく違うという事すら分からずに現在子育てしています)。
- ・親も子ども地域(会社)で安心できて、助け合い、心が開かれる環境でいつも前向きになれたらいいですね。そして子育て中以外の人もこんなことをやっているのだと知って欲しいです。市報のお知らせだとわかりにくいです。
- ・食育メール、とても役立っています。市主催のイベントや講演会などで、もっと保育付があると嬉しい。高齢者サービスのように、バス利用の割引などがあると外出しやすいです(〇月〇日、雨天のみなどの限定があっても)。
- ・子供が安心して外を歩ける環境作り。

#### ■教育・小学校(13件)

- ・小学校で配布される防犯ブザーにGPS機能が付いていると助かる。(一覧表が配布されれば、その公園で遊ばせるようにするので)。主要な公園に見守りの方(シルバー人材センターの方など)が一定の間だけでも(放課後～17時頃)いて下さって子供達を見守って頂けたら、大変ありがたいと思います。
- ・特に問題なく快適に生活しています。強いて言えば小学校の学区のしほりをはずして学校を自由に選べれば良いと思いました。これが現在不可能なので我が家は私立小学校に入学させる予定です。
- ・小学校での放課後の預かり事業を行ってほしい。教員の数の充実など行ってほしい。学校設備を明るくきれいにするなど、子供の過ごしやすい環境を整えてほしい。
- ・放課後、校庭で遊べると助かります。
- ・「子ども障害のある人にお金を使わない」というのが小金井市の印象。まずはお金をさいて下さい。保育などは意見を出される方が多いと思うので、学校教育の充実を。全校に支援級・通級を。学習支援員の充実。常務教員の充実。教員の特別支援教育関連の研修充実。
- ・小学校の質の向上。
- ・兄が小学校に通っているが、クラス(授業)を補助で担当して下さる先生がしてくれたらと思うことがあります。先生ひとりでは目が行き届かないように思いますし、宿題のプリントの丸付けだけでも相当なご負担になっているような気がします。